

- 1) 湯浅昇・鎌田英治・橋田浩：屋根防水層のふくれ圧力に関する研究（下地コンクリートおよび実験環境のふくれ圧力への影響）、日本建築学会大会学術講演梗概集A、pp.5-6 1988.10
- 2) 湯浅昇・小池迪夫・田中享二・橋田浩：セメント硬化体における水の一方向移動に関する研究（セメント硬化体の半透過性の検討）、日本建築学会大会学術講演梗概集A、pp.685-686、1989.10
- 3) 小池迪夫・田中享二・湯浅昇：硬化セメントペーストの半透過性による水の移動に及ぼす溶液濃度、及び、環境温度の影響、セメント協会、第44回セメント技術大会講演集、pp.458-461、1990.5
- 4) 湯浅昇・小池迪夫・田中享二・橋田浩：硬化セメントペーストの半透過性による水の一方向移動に関する検討（細孔構造の違いが水の移動に及ぼす影響）、日本建築学会大会学術講演梗概集A、pp.227-228、1990.10
- 5) 笠井芳夫・松井勇・湯浅昇：構造体コンクリートの簡易な品質調査方法に関する研究（その1調査方法）、日本大学生産工学部第23回学術講演会、pp.41-44、1990.12
- 6) 笠井芳夫・松井勇・湯浅昇：構造体コンクリートの簡易な品質調査方法に関する研究（その2調査方法の検討）、日本大学生産工学部第23回学術講演会、pp.45-48、1990.12
- 7) 笠井芳夫・松井勇・湯浅昇：構造体コンクリートの簡易な品質調査方法に関する研究（その3高強度コンクリートの柱の調査事例）、日本大学生産工学部第23回学術講演会、pp.49-52、1990.12
- 8) 笠井芳夫・松井勇・小井戸純司・湯浅昇・水谷善文：セラミック素子によるコンクリートの含水状態の測定方法の開発（予備実験）、日本大学生産工学部第23回学術講演会、pp.61-64、1990.12
- 9) 笠井芳夫・松井勇・湯浅昇・中田善久：グルコン酸ナトリウムによる硬化コンクリート中の単位セメント量判定試験方法の検討、セメント協会、第45回セメント技術大会講演集、pp.266-269、1991.5
- 10) 中田善久・笠井芳夫・松井勇・湯浅昇・荒井光興・西山直洋：硬化コンクリート中のセメント量判定試験における強熱温度の影響、日本建築学会大会学術講演梗概集A、pp.93-94、1991.9
- 11) 杉崎茂・笠井芳夫・松井勇・湯浅昇・阿部道彦・寺田謙一：高強度コンクリート中の品質に関する調査、日本建築学会大会学術講演梗概集A、pp.853-854、1991.9
- 12) 湯浅昇・笠井芳夫・松井勇：硬化セメントペーストの耐熱性に関する研究（加熱による強度変化）、日本建築学会大会学術講演梗概集A、pp.545-555、1991.9
- 13) 笠井芳夫・松井勇・湯浅昇・水谷善文・小井戸純司：埋込みセラミック素子によるコンクリートの含水率測定方法に関する研究、日本建築学会大会学術講演梗概集A、pp.229-230、1991.9
- 14) 小池迪夫・田中享二・橋田浩・湯浅昇：セメント硬化体の半透過性による発生圧力に関

する検討、日本建築学会大会学術講演梗概集A、pp.1035-1036、1991.9

- 15) 湯浅昇・松井勇：模擬足による暖房床の接触温熱感の評価方法（その1 模擬足とヒトの足の比較）、日本大学理工学部学術講演会講演論文集（環境・人間工学）、pp.157-158、1991.11
- 16) 松井勇・湯浅昇：模擬足による暖房床の接触温熱感の評価方法（その2 暖房床の接触温熱感の評価）、日本大学理工学部学術講演会講演論文集（環境・人間工学）、pp.159-160、1991.11
- 17) 笠井芳夫・松井勇・湯浅昇・杉崎茂：硬化セメントペーストの耐熱性に関する研究、日本大学生産工学部第24回学術講演会、pp.61-64、1991.12
- 18) 湯浅昇・小池迪夫・田中享二・橋田浩：セメント硬化体の半透過性による浸透現象に関する研究、日本大学生産工学部第24回学術講演会、pp.65-68、1991.12
- 19) 笠井芳夫・松井勇・小井戸純司・湯浅昇・青木公彦：セラミック素子によるコンクリートの含水率測定方法の開発に関する研究（モルタル及びコンクリートに埋め込んだ場合）、日本大学生産工学部第24回学術講演会、pp.73-76、1991.12
- 20) 笠井芳夫・松井勇・湯浅昇・中田善久：グルコン酸ナトリウムによるセメント量判定試験方法の経過と現在の精度、日本大学生産工学部第24回学術講演会、pp.77-80、1991.12
- 21) 笠井芳夫・松井勇・湯浅昇・杉崎茂：鉄粉を含むモルタル中の鉄筋の発錆に関する実験、日本大学生産工学部第24回学術講演会、pp.85-88、1991.12
- 22) 逸見義男・湯浅昇・中田善久・春山信人・永井香織・水谷善文：建築物のリフォームに関する研究（その1 アンケート調査結果）、日本大学生産工学部第24回学術講演会、pp.97-100、1991.12
- 23) 笠井芳夫・松井勇・湯浅昇・青木公彦：構造体コンクリートの簡易な品質調査方法に関する研究（その4 本学部10号館の調査事例）、日本大学生産工学部第24回学術講演会、pp.101-104、1992.1
- 24) 松井勇・笠井芳夫・長野基司・湯浅昇：55年経過した旧深川区役所の構造体コンクリートの調査報告、日本建築学会関東支部研究報告集（構造系）、pp.153-156、1992.1
- 25) 杉崎茂・笠井芳夫・松井勇・湯浅昇・柳啓：60年経過した旧墨田区役所の構造体コンクリートの調査報告、日本建築学会関東支部研究報告集（構造系）、pp.157-160、1992.1
- 26) 湯浅昇・笠井芳夫・松井勇：43年経過した都営高輪アパートの構造体コンクリートの調査報告—戦後初の鉄筋コンクリート造建築物の品質の検討—、日本建築学会関東支部研究報告集（構造系）、pp.161-164、1992.1
- 27) 青木公彦・笠井芳夫・松井勇・湯浅昇：63年経過した区立深川図書館の構造体コンクリートの調査報告、日本建築学会関東支部研究報告集（構造系）、pp.165-168、1992.1
- 28) 中田善久・笠井芳夫・松井勇・湯浅昇：グルコン酸ナトリウムによるセメント量判定試験方法の精度、セメント協会第46回セメント技術大会講演集、pp.312-315、1992.5
- 29) 松井勇・湯浅昇：暖房床の快適な表面温度、日本人間工学会誌第28巻特別号（日本人

- 間工学会第 33 回大会講演集)、 pp.280-281、1992.5
- 30) 松井勇・湯浅昇：床材料のべたつき感、日本人間工学会誌第 28 巻特別号（日本人間工学会第 33 回大会講演集）、 pp.282-283、1992.5
- 31) 湯浅昇：セラミック素子を用いたコンクリートの含水率センサーの開発、第 2 回建築材料北海道セミナー資料集（主催北海道大学、後援北海道建築指導センター、） pp.108-113、1992.8
- 32) 平石信也・笠井芳夫・湯浅昇・飛内圭之・中島浩二・内海鉄夫：フローイングコンクリートに関する実験、（その 2 調合、ブリージング、圧縮強度）、日本建築学会大会学術講演梗概 A、 pp.939-940、1992.8
- 33) 高野肇・和見廣喜・炭村栄一・矢内雅之・湯浅昇・笠井芳夫：フローイングコンクリートに関する実験（その 3 流動性の評価方法）、日本建築学会大会学術講演梗概集 A、 pp.941-942、1992.8
- 34) 中田善久・笠井芳夫・湯浅昇・西山直洋・岡村一臣・平石信也：フローイングコンクリートに関する実験（その 6 施工実験計画）、日本建築学会大会学術講演梗概集 A、 pp.947-948、1992.8
- 35) 西山直洋・笠井芳夫・湯浅昇・中田善久・岡村一臣・平石信也：フローイングコンクリートに関する実験（その 7 施工実験結果）、日本建築学会大会学術講演梗概集 A、 pp.949-950、1992.8
- 36) 湯浅昇・笠井芳夫・松井勇：構造体コンクリートの簡易な品質評価方法に関する研究、日本建築学会大会学術講演梗概集 A pp.1159-1160、1992.8
- 37) 青木公彦・笠井芳夫・松井勇・湯浅昇・小井戸純司：埋め込みセラミック素子によるコンクリートの含水率測定方法に関する研究—その 2 モルタルに埋め込んだ場合—、日本建築学会大会学術講演梗概集 A、 pp.1161-1162、1992.8
- 38) 湯浅昇・田中享二：セメント硬化体の半透過性による浸透現象に関する研究、第 19 回セメント・コンクリート研究討論会論文報告集、 pp.56-61、1992.10
- 39) 湯浅昇・笠井芳夫・松井勇：表層コンクリートの品質—乾燥と細孔構造—、日本大学生産工学部第 25 回学術講演会、 pp.37-40、1992.12
- 40) 中田善久・平井裕二・西山直洋・湯浅昇・松井勇・笠井芳夫：煮沸によるコンクリートの吸水試験方法に関する研究—セメントペーストによる予備試験結果—、日本大学生産工学部第 25 回学術講演会 pp.41-44、1992.12
- 41) 青木公彦・笠井芳夫・松井勇・小井戸純司・湯浅昇：セラミック素子を用いたコンクリートの含水率測定センサの開発、—センサの作製方法の検討—、日本大学生産工学部第 25 回学術講演会、 pp.45-48、1992.12
- 42) 毛見虎雄・中田善久・湯浅昇・青木公彦・藤井和俊・鳴瀬浩康：高強度コンクリートのコールドジョイントに関する研究、日本大学生産工学部第 25 回学術講演会、 pp.63-66、1992.12

- 43) 笠井芳夫・松井勇・湯浅昇・西山直洋・中田善久：フローイングコンクリートに関する実験研究－施工実験における硬化後の品質－、日本大学生産工学部第 25 回学術講演会、pp.71-74、1992.12
- 44) 仲川常勝・松井勇・湯浅昇：建設作業員の筋作業軽減化に関する研究（運搬の取付作業のしやすい握り幅について）、日本人間工学会誌第 29 巻特別号（日本人間工学会第 34 回大会講演集）、pp.318-319、1993.5
- 45) 中田善久・西山直洋・笠井芳夫・松井勇・湯浅昇：実大構造体模型に打設したフローイングコンクリートの単位セメント量の分布、セメント協会第 47 回セメント技術大会講演集、pp.270-273、1993.5
- 46) 湯浅昇・笠井芳夫・松井勇・小井戸純司・青木公彦：コンクリートの含水率測定用セラミックセンサの開発、セメント協会第 47 回セメント技術大会講演集、pp.274-279、1993.5
- 47) 湯浅昇：簡易な試験による構造体コンクリートの品質評価の試み、第 3 回建築材料北海道セミナー資料集（主催北海道大学、後援北海道建築指導センター）、pp.77-84、1993.7
- 48) 宮城進・浅見勉・湯浅昇・川地武・住野正博：若材令コンクリート面の仕上工法の開発（その 6 現場実験による検討）、日本建築学会大会学術講演梗概集 A、pp.175-176、1993.9
- 49) 端直人・田中享二・橋田浩・湯浅昇：セメント硬化体の半透過性による水の移動現象とその内部細孔との関係、日本建築学会大会学術講演梗概集 A、pp.439-440、1993.9
- 50) 笠井芳夫・松井勇・湯浅昇・小井戸純司・青木公彦：埋め込みセラミックセンサによるコンクリートの含水率測定方法、（その 1 含水率測定方法の考え方と精度）、日本建築学会大会学術講演梗概集 A、pp.445-446、1993.9
- 51) 青木公彦・笠井芳夫・松井勇・湯浅昇・小井戸純司：埋め込みセラミックセンサによるコンクリートの含水率測定方法（その 2 コンクリート材料、調合が試験結果に及ぼす影響）、日本建築学会大会学術講演梗概集 A、pp.447-448、1993.9
- 52) 湯浅昇・笠井芳夫・松井勇：表層コンクリートの品質の検討（乾燥に伴う含水率分布と細孔構造の変化）、日本建築学会大会学術講演梗概集 A、pp.449-450、1993.9
- 53) 松井勇・湯浅昇・沖倉優代：床の接触温熱感に関する研究（その 1 ヒトの足と模擬足の温度変化及び熱流量の比較）、日本建築学会大会学術講演梗概集 A、pp.639-640、1993.9
- 54) 松井勇・湯浅昇・沖倉優代：床の接触温熱感に関する研究（その 2 裸足とスリッパ及び座位の接触温熱感の比較）、日本建築学会大会学術講演梗概集 A、pp.641-642、1993.9
- 55) 仲川常勝・松井勇・湯浅昇：床材料のべたつき感に関する研究、日本建築学会大会学術講演梗概集 A、pp.643-644、1993.9
- 56) 長田浩治・笠井芳夫・西山直洋・湯浅昇・炭村栄一・内海鉄夫：フローイングコンクリートに関する実験研究（その 10 凍結融解抵抗性）、日本建築学会大会学術講演梗概集 A、pp.1165-1166、1993.9
- 57) 西山直洋・高源進・平石信也・炭村栄一・湯浅昇・笠井芳夫：フローイングコンクリートに関する実験研究（その 11 実大模擬施工実験計画）、日本建築学会大会学術講演梗概集

A、pp.1167-1168、1993.9

- 58) 平井裕二・西山直洋・中田善久・湯浅昇・松井勇・笠井芳夫：フローイングコンクリートに関する実験研究その 13 施工実験結果Ⅱ－分離抵抗性－、日本建築学会大会学術講演梗概集 App.1171-1172、1993.9
- 59) 笠井芳夫・松井勇・湯浅昇・仲川常勝・町田清：セメントペースト、骨材及びモルタルの熱膨張・収縮、第 14 回日本熱物性シンポジウム講演論文集、pp.107-110、1993.11
- 60) 笠井芳夫・松井勇・湯浅昇：埋め込みセラミックセンサによるコンクリートの含水率測定方法、第 20 回セメント・コンクリート研究討論会論文報告集、pp.7-12、1993.11
- 61) 笠井芳夫・松井勇・湯浅昇・和田真平：表層コンクリートの品質－その 2 含水率分布－、日本大学生産工学部第 26 回学術講演会、pp.1-4、1993.12
- 62) 湯浅昇・笠井芳夫・松井勇：表層コンクリートの品質－その 3 打設後 6 ヶ月における壁部材の含水率及び細孔構造分布、透気性、吸水性－、日本大学生産工学部第 26 回学術講演会、pp.5-8、1993.12
- 63) 西山直洋・高源進・笠井芳夫・松井勇・湯浅昇：フローイングコンクリートの施工報告、日本大学生産工学部第 26 回学術講演会、pp.17-20、1993.12
- 64) 天沼邦一・寺内伸・柳啓・湯浅昇：各種注入材のコンクリート打継部における止水性能、日本大学生産工学部第 26 回学術講演会 pp.29-32、1993.12
- 65) 笠井芳夫・湯浅昇・山田徹：建築物の劣化調査方法の現状、日本大学生産工学部第 26 回学術講演会、pp.37-40、1993.12
- 66) 湯浅昇・高橋健一郎・笠井芳夫・松井勇：超高強度コンクリートの製造（生産工学部の試み）、日本大学工学部第 36 回学術研究報告会、pp.225-228、1993.12
- 67) 湯浅昇・笠井芳夫・松井勇：構造体コンクリートの表層から内部の含水率及び細孔構造の不均質性、セメント協会第 48 回セメント技術大会講演集、pp.476-481、1994.5
- 68) 湯浅昇・笠井芳夫・松井勇：表層コンクリートの品質の評価（乾燥を受ける表層コンクリートの細孔構造の経時変化）、日本建築学会大会学術講演梗概集 A、pp.199-200、1994.9
- 69) 笠井芳夫・松井勇・湯浅昇・周建東：耐熱コンクリートの開発（骨材の検討）、日本建築学会大会学術講演梗概集 A、pp.223-224、1994.9
- 70) 天沼邦一・柳啓・湯浅昇・寺内伸：各種注入材のコンクリート打継部における止水性能、日本建築学会大会学術講演梗概集 A、pp.1283-1284、1994.9
- 71) 逸見義男・笠井芳夫・松井勇・湯浅昇：乾燥度試験紙を用いた構造体コンクリートの水分蒸発速度測定方法の提案（その 1 開発の意図と水セメント比の影響及び測定時間の検討）、日本建築学会大会学術講演梗概集 A、pp.1291-1292、1994.9
- 72) 佐藤弘和・笠井芳夫・松井勇・逸見義男・湯浅昇：乾燥度試験紙を用いた構造体コンクリートの水分蒸発速度測定方法の提案（その 2 温度、部材種類、変色評価の個人差の影響）、日本建築学会大会学術講演梗概集 A、pp.1293-1294、1994.9
- 73) 湯浅昇・笠井芳夫・山下泰介・黒木勝：一埋め込みセラミックセンサによる ALC の含

水率測定方法、日本建築仕上学会大会学術講演会研究発表論文集、pp77-80、1994.9

- 74) 山下泰介・湯浅昇・黒木勝一：ALC工場タイル張り研究委員会報告（その7 ALC内部の含水率の変動に関する検討）、日本建築仕上学会大会学術講演会研究発表論文集、pp105-108、1994.9
- 75) 湯浅昇・笠井芳夫・松井勇：構造体コンクリートの含水率、細孔構造の不均質性、第21回セメント・コンクリート研究討論会論文報告集、pp.13-18、1994.10
- 76) 沖倉優代・松井勇・湯浅昇：暖房床の接触温熱感に関する研究－接触温熱感に及ぼす室内気温の影響－、日本大学生産工学部第27回学術講演会、pp.1-4、1994.12
- 77) 坂田一幸・松井勇・湯浅昇：安全な表面温度に関する研究－表面温度と接触時間について－、日本大学生産工学部第27回学術講演会、pp.5-8、1994.12
- 78) 高橋和幸・松井勇・湯浅昇：粒状の突起を有する床材料の開発－突起の直径及び間隔の影響－、日本大学生産工学部第27回学術講演会、pp.9-12、1994.12
- 79) 佐藤弘和・笠井芳夫・松井勇・逸見義男・湯浅昇：皮剥式仕上材接着強さ試験方法の提案、日本大学生産工学部第27回学術講演会、pp.13-16、1994.12
- 80) 中田善久・笠井芳夫・松井勇・湯浅昇・横山滋・高野豊：グルコン酸ナトリウムによる硬化コンクリートの単位セメント量判定試験方法に関する研究－コンクリート試料の検討－、日本大学生産工学部第27回学術講演会、pp.21-24、1994.12
- 81) 湯浅昇・笠井芳夫・松井勇：表層コンクリートの品質－その4セメント種類、単位水量の影響－、日本大学生産工学部第27回学術講演会、pp.25-28、1994.12
- 82) 湯浅昇・笠井芳夫・松井勇・露木尚光：表層コンクリートの品質－その5乾燥を受けるセメントペーストの水和－、日本大学生産工学部第27回学術講演会、pp.29-32、1994.12
- 83) 西山直洋・中田善久・鎌田英治・湯浅昇・榊田佳寛・阿部道彦：海岸に隣接した暴露実験場における飛来塩分について、日本大学生産工学部第27回学術講演会、pp.57-60、1994.12
- 84) 山田徹・笠井芳夫・松井勇・湯浅昇：日本大学生産工学部10号館の構造体コンクリートの調査、日本大学生産工学部第27回学術講演会、pp.61-64、1994.12
- 85) 松井勇・松川忠文・湯浅昇・高橋和幸：建設現場作業員の筋作業軽減化に関する研究－最適なつかみ幅について－、日本大学生産工学部第27回学術講演会、pp.77-80、1994.12
- 86) 坂田一幸・松井勇・湯浅昇：安全な表面温度に関する研究（高温表面の接触について）、日本人間工学会第24回関東支部大会講演集、pp.146-147、1994.12
- 87) 高橋和幸・松井勇・湯浅昇：粒状の突起部を有する床材料の開発（良好な突起部の直径及び間隔）、日本建築学会関東支部、研究報告集構造系、pp.173-176、1995.3
- 88) 沖倉優代・松井勇・湯浅昇：暖房床の接触温熱感に関する研究、日本建築学会関東支部、研究報告集構造系、pp.177-18、1995.03
- 89) 田中享二・湯浅昇・三原崇明：セメント硬化体の半透過性による浸透圧の発生に関する検討、セメント協会、第49回セメント技術大会講演集、pp.42-47、1995.5

- 90) 湯浅昇・笠井芳夫・松井勇・露木尚光：各種セメントを用いたコンクリートの乾燥に伴う内部不均質性、セメント協会、第 49 回セメント技術大会講演集、pp.72-77、1995.5
- 91) 湯浅昇・笠井芳夫・松井勇：表層コンクリートの品質（部材厚の違いが内部不均質に及ぼす影響）、日本建築学会大会学術講演梗概集 A-1、pp.177-178、1995.8
- 92) 中田善久・湯浅昇・西山直洋・宮下剛士・仲川常勝・笠井芳夫：フローイングコンクリートに関する実験研究（その 20 実大柱壁の流動実験 I）、日本 建築学会大会学術講演梗概集 A-1、pp.273-274、1995.8
- 93) 高橋和幸・松井勇・湯浅昇：粒状の突起部を有する床敷物の開発（突起部と足裏の感覚の経時変化及び接触圧力）、日本建築学会大会学術講演梗概集 A-1、pp.659-660、1995.8
- 94) 沖倉優代・松井勇・湯浅昇：暖房床の接触温熱感に関する研究、日本建築学会大会学術講演梗概集 A-1、pp.661-662、1995.8
- 95) 松井勇・仲川常勝・湯浅昇・石川雄一・荒井光興・和田高清：建築材料表面からの水分蒸発速度試験方法に関する研究（その 1 材料の質量減少量と乾燥速度）、日本建築学会大会学術講演梗概集 A-1、pp.753-754、1995.8
- 96) 仲川常勝・松井勇・湯浅昇・石川雄一・荒井光興・和田高清：建築材料表面からの水分蒸発速度試験方法に関する研究（その 2 本試験方法による水分蒸発速度）、日本建築学会大会学術講演梗概集 A-1、pp.755-756、1995.8
- 97) 坂田一幸・松井勇・湯浅昇：安全な表面温度に関する研究（各種材料の表面温度と接触可能時間）、日本建築学会大会学術講演梗概集 A-1、pp.761-762、1995.8
- 98) 佐藤弘和・湯浅昇・逸見義男・松井勇・笠井芳夫：仕上材を施す下地コンクリートの品質、日本建築学会大会学術講演梗概集 A-1、pp.1391-1392、1995.8
- 99) 逸見義男・湯浅昇・佐藤弘和・松井勇・笠井芳夫：下地コンクリートの含水状態及び細孔構造がエポキシ樹脂系塗床の接着性に及ぼす影響、平成 7 年 8 月、日本建築学会大会学術講演梗概集 A-1、pp.1393-1394、1995.8
- 100) 坂田一幸・松井勇・湯浅昇：安全な表面温度に関する研究-各種材料の表面温度と接触時間、日本建築仕上学会、1995 年度大会学術講演会研究発表論文集、pp.153-154、1995.9
- 101) 高橋和幸・松井勇・湯浅昇：粒状の突起を有する床材料の開発に関する研究（突起の硬さの影響）、日本大学生産工学部第 28 回学術講演会、pp.1-4、1995.12
- 102) 坂田一幸・松井勇・湯浅昇：安全な表面温度に関する研究（材料の厚さの影響）、日本大学生産工学部第 28 回学術講演会、pp.5-8、1995.12
- 103) 松井勇・松川忠文・湯浅昇・高橋和幸：建設作業員のための建築材料の梱包寸法と重さについて、日本大学生産工学部第 28 回学術講演会、pp.9-12、1995.12
- 104) 松井勇・大島明・仲川常勝・湯浅昇：かびによるシーリング材の劣化に関する研究（その 1 試験前のシーリング材の品質）、日本大学生産工学部第 28 回学術講演会、pp.13-16、1995.12
- 105) 仲川常勝・松井勇・湯浅昇・和田高清・荒井光興：建物の汚れと洗浄、日本大学生産

工学部第 28 回学術講演会、pp.17-20、1995.12

- 106) 柴田忍・笠井芳夫・松井勇・湯浅昇：構造体コンクリートの簡易透気試験方法、簡易吸水試験方法に関する研究-試験孔の深さが簡易透気速度、簡易吸水速度に及ぼす影響-、日本大学生産工学部第 28 回学術講演会、pp.33-36、1995.12
- 107) 湯浅昇・笠井芳夫・松井勇・露木尚光：表層コンクリートの品質（その 6 乾燥を受けたセメントペーストの物理・化学的性質）、日本大学生産工学部第 28 回学術講演会、pp.45-46、1995.12
- 108) 佐藤弘和・笠井芳夫・松井勇・逸見義男・湯浅昇：下地コンクリートのこて押さえとエポキシ樹脂系塗床の接着性、日本大学生産工学部第 28 回学術講演会、pp.47-50、1995.12
- 109) 中田善久・笠井芳夫・松井勇・湯浅昇・高野肇：高流動コンクリート（フローイングコンクリート）における単位粗骨材量の絶対容積の違いがコンクリートの品質に及ぼす影響、日本大学生産工学部第 28 回学術講演会、pp.51-54、1995.12
- 110) 高橋和幸・松井勇・湯浅昇：突起の硬さによる影響、日本建築学会関東支部、研究報告集構造系、pp.189-192、1996.3
- 111) 湯浅昇・笠井芳夫・松井勇・露木尚光：乾燥を受けたセメントペーストの細孔構造と圧縮強度、セメント協会第 50 回セメント技術大会講演要旨、pp.42-43、1996.5
- 112) 湯浅昇：構造体コンクリートの不均質性と耐久性、Proceedings of International Joint Symposium Between Hokkaido University and Chungnam National University（主催北海道大学、忠南大学校後援北海道建築指導センター）、pp.54-63、1996.8
- 113) 金谷光秀・榊田佳寛・阿部道彦・鹿毛忠継・清水昭之・湯浅昇・西山直洋・中田善久：コンクリートの塩害抑制に関する研究（その 2 コンクリート中の塩化物イオン拡散性状、日本建築学会大会学術講演梗概集 A-1、pp.279-280、1996.9
- 114) 柴田忍・湯浅昇・松井勇・笠井芳夫・仲川常勝：表層コンクリートの品質（耐凍結融解性に関する 2、3 の考察）、日本建築学会大会学術講演梗概集 A-1、pp.335-336、1996.9
- 115) 湯浅昇・笠井芳夫・松井勇：表層コンクリートの品質（透気性、透水性分布）、日本建築学会大会学術講演梗概集 A-1、pp.337-338、1996.9
- 116) 大川原修・笠井芳夫・松井勇・湯浅昇・蓮沼輝臣：フェロニッケルスラグ砂を用いたモルタルの耐熱性に関する実験研究（その 1 実験概要と熱質量減少、熱収縮）、日本建築学会大会学術講演梗概集 A-1、pp.647-648、1996.9
- 117) 笠井芳夫・松井勇・湯浅昇・大川原修・蓮沼輝臣：フェロニッケルスラグ砂を用いたモルタルの耐熱性に関する実験研究（その 2 圧縮強度、静弾性係数、引張強度の熱変化）、日本建築学会大会学術講演梗概集 A-1、pp.649-650、1996.9
- 118) 仲川常勝・松井勇・大島明・逸見義男・湯浅昇：シーリング材のかびによる劣化に関する研究、日本建築学会大会学術講演梗概集 A-1、pp.941-942、1996.9
- 119) 逸見義男・笠井芳夫・松井勇・湯浅昇・佐藤弘和：エポキシ系塗床材のはがれ、ふくれに及ぼす下地コンクリートの品質（その 1 含水率、細孔構造と剥離接着強さの関係）、日

本建築学会大会学術講演梗概集A-1、pp.1033-1034、1996.9

- 120) 佐藤弘和・笠井芳夫・松井勇・逸見義男・湯浅昇：エポキシ系塗床材のはがれ、ふくれに及ぼす下地コンクリートの品質（その2剥離接着強さとふくれの関係、日本建築学会大会学術講演梗概集A-1、pp.1035-1036、1996.9
- 121) 松井勇・湯浅昇・坂田一幸：高温作業における安全な材料の表面温度に関する研究、日本建築学会大会学術講演梗概集A-1、pp.1193-1194、1996.9
- 122) 仲川常勝・和田高清・大島明・松井勇・逸見義男・湯浅昇：シーリング材のかびによる劣化に関する研究-暴露期間6ヶ月までの発育状態と基本的物性について-、日本建築仕上学会、1996年度大会学術講演会研究発表論文集、pp.89-92、1996.9
- 123) 湯浅昇・笠井芳夫・松井勇：構造体コンクリートの不均質性と耐久性、第23回セメント・コンクリート研究討論会論文報告集、pp.74-79、1996.10
- 124) 松井勇・湯浅昇・露木尚光・逸見義男・大島明・仲川常勝・中川輝雄：コンクリート表面の汚れ機構に関する研究-その1実験概要-、日本大学生産工学部第29回学術講演会、pp.1-2、1996.12
- 125) 松井勇・湯浅昇・露木尚光・逸見義男・大島明・仲川常勝・中川輝雄：コンクリート表面の汚れ機構に関する研究-その2汚れに関する実態調査-、日本大学生産工学部第29回学術講演会、pp.3-6、1996.12
- 126) 松井勇・湯浅昇・露木尚光・逸見義男・大島明・仲川常勝・中川輝雄：コンクリート表面の汚れ機構に関する研究-その3コンクリート表面の品質及び非生物系汚れ、日本大学生産工学部第29回学術講演会、pp.7-10、1996.12
- 127) 松井勇・湯浅昇・露木尚光・逸見義男・大島明・仲川常勝・中川輝雄：コンクリート表面の汚れ機構に関する研究-その4生物系による汚れ-、日本大学生産工学部第29回学術講演会、pp.11-14、1996.12
- 128) 松井勇・湯浅昇・逸見義男：落書き及び貼り紙の除去性の評価方法について、日本大学生産工学部第29回学術講演会、pp.19-22、1996.12
- 129) 大川原修・笠井芳夫・松井勇・湯浅昇：表層コンクリートの品質-その7早期乾燥によって水和を阻害されたセメントペーストの再水和-、日本大学生産工学部第29回学術講演会、pp.23-26、1996.12
- 130) 湯浅昇・笠井芳夫・松井勇・柴田忍：表層コンクリートの品質-その8細孔構造と耐久性-、日本大学生産工学部第29回学術講演会、pp.27-30、1996.12
- 131) 柴田忍・笠井芳夫・松井勇・湯浅昇：表層コンクリートの品質-その9 nonAE コンクリートの耐凍結融解性-、日本大学生産工学部第29回学術講演会、pp.31-34、1996.12
- 132) 蓮沼輝臣・笠井芳夫・松井勇・湯浅昇：耐熱性コンクリートの開発-炭素繊維の効果-、日本大学生産工学部第29回学術講演会、pp.35-38、1996.12
- 133) 松井勇・松川忠文・湯浅昇：建設現場作業員の筋作業軽減化に関する研究-土工事の場合-、日本大学生産工学部第29回学術講演会、pp.65-68、1996.12

- 134) 松井勇・湯浅昇・逸見義男：コンクリートの細孔構造と汚れ、第 51 回セメント技術大会、pp.202-203、1997.5
- 135) 湯浅昇・笠井芳夫・松井勇：構造体コンクリートの表層から内部にわたる強度分布、第 51 回セメント技術大会、pp.398-399、1997.5
- 136) 田中享二・裴基善・湯浅昇：セメントモルタルの浸透圧とイオン阻止性の関係、第 51 回セメント技術大会、pp.300-301、1997.5
- 137) 湯浅昇・笠井芳夫・多田眞作：セメントペースト、モルタルの吸放湿性、第 51 回セメント技術大会、pp.328-329、1997.5
- 138) 湯浅昇・笠井芳夫・松井勇・大川原修：微小セメントペーストの水和と強度に関する考察、Proceedings of International Joint Symposium Between Korea and Japan、pp.51-56、1997.8
- 139) 野中英・笠井芳夫・松井勇・湯浅昇：フェロニッケルスラグ砂を用いたモルタルの加熱および冷却繰り返しに対する抵抗性、日本建築学会大会学術講演梗概集 A-1、pp.21-22、1997.9
- 140) 笠井芳夫・松井勇・湯浅昇・飛坂基夫・柳啓・野中英：簡易透気試験を用いた構造体コンクリートの耐久性評価、日本建築学会大会学術講演梗概集 A-1、pp.151-152、1997.9
- 141) 逸見義男・松井勇・湯浅昇・仲川常勝・大島明：かびによるシーリング材の劣化に関する研究暴露期間 1 年の結果、日本建築学会大会学術講演梗概集 A-1、pp.381-382、1997.9
- 142) 湯浅昇・笠井芳夫・松井勇：表層コンクリートの品質（乾燥を受けた各種セメントペーストの静弾性係数の細孔構造依存性）、日本建築学会大会学術講演梗概集 A-1、pp.541-542、1997.9
- 143) 大川原修・笠井芳夫・松井勇・湯浅昇：表層コンクリートの品質（早期乾燥によって水和を阻害されたセメントペーストの再水和）、日本建築学会大会学術講演梗概集 A-1、pp.543-544、1997.9
- 144) 松井勇・湯浅昇・逸見義男・露木尚光・仲川常勝・大島明・中川輝男：コンクリート表面の汚れと洗浄に関する研究-その 1 コンクリート内部への汚染物質の侵入について-、日本建築学会大会学術講演梗概集 A-1、pp.895-896、1997.9
- 145) 仲川常勝・松井勇・湯浅昇・逸見義男・露木尚光・大島明・中川輝男：コンクリート表面の汚れと洗浄に関する研究-その 2 汚れの除去について-、日本建築学会大会学術講演梗概集 A-1、pp.897-898、1997.9
- 146) 大島明・松井勇・湯浅昇・逸見義男・露木尚光・仲川常勝・中川輝男：コンクリート表面の汚れと洗浄に関する研究-その 3 生物系による汚れ調査-、日本建築学会大会学術講演梗概集 A-1、pp.899-900、1997.9
- 147) 藤巻哲生・笠井芳夫・松井勇・逸見義男・湯浅昇：塗床のふくれ発生に及ぼす下地コンクリートの含水率・細孔構造の影響、日本建築学会大会学術講演梗概集 A-1、pp.917-918、1997.9

- 148) 藤巻哲生・笠井芳夫・松井勇・湯浅昇・逸見義男・平尾暁子：軽量コンクリート床スラブの内部含水率、及び塗床との接着性、日本建築仕上学会大会学術講演会研究発表論文集、pp.77-80、1997.10
- 149) 仲川常勝・松井勇・湯浅昇・逸見義男・露木尚光・大島明・中川輝男：高圧水によるコンクリート表面の汚れ除去に関する研究、日本建築仕上学会大会学術講演会研究発表論文集、pp.93-96、1997.10
- 150) 松井勇・湯浅昇・逸見義男・仲川常勝・露木尚光：コンクリート中への汚れ物質の浸透について、第24回セメント・コンクリート研究討論会論文報告集、pp.179-182、1997.11
- 151) 松井勇・湯浅昇・広藤明人・青木正論：溝状の凹凸を有する床材料の触感について－熱処理が機械的性質に及ぼす影響－、日本大学生産工学部第30回学術講演会、pp.45-48、1997.12
- 152) 藤巻哲生・笠井芳夫・松井勇・逸見義男・湯浅昇：埋め込み式セラミックセンサを用いた軽量コンクリートの含水率測定方法、日本大学生産工学部第30回学術講演会、pp.51-54、1997.12
- 153) 仲川常勝・松井勇・湯浅昇・露木尚光・逸見義男・大島明・中川輝雄：コンクリート表面の汚れ機構に関する研究-洗浄による影響-、日本大学生産工学部第30回学術講演会、pp.55-58、1997.12
- 154) 松川忠文・松井勇・湯浅昇：作業姿勢と仕上げ材の施工性について-建設段階に伴う振動性状の変化について-、日本大学生産工学部第30回学術講演会、pp.61-64、1997.12
- 155) 湯浅昇・笠井芳夫・松井勇：表層コンクリートの品質-その10耐凍結融解性-、日本大学生産工学部第30回学術講演会、pp.65-68、1997.12
- 156) 大川原修・笠井芳夫・松井勇・湯浅昇・多田眞作：表層コンクリートの品質-その11吸湿性-、日本大学生産工学部第30回学術講演会、pp.69-72、1997.12
- 157) 野中英・笠井芳夫・松井勇・湯浅昇：表層コンクリートの品質-その12中性化-、日本大学生産工学部第30回学術講演会、pp.73-76、1997.12
- 158) 湯浅昇・笠井芳夫・多田眞作・大川原修：表層コンクリートの等温吸着曲線、湿気伝導率、52回セメント技術大会、pp.298-299、1998.5
- 159) 湯浅昇・笠井芳夫・松井勇・野中英：ドリル削孔粉によるコンクリート中の塩化物イオン量の現場判定方法、日本非破壊検査協会平成10年春季大会講演概要集、pp.81-84、1998.5
- 160) ○松井勇・湯浅昇・米久田啓貴・広藤明人・青木正論：溝状の凹凸を有するフローリングの触感について その1 最適な凹凸形状、日本建築学会大会学術講演梗概集A-1、pp.177-178、1998.9
- 161) ○青木正論・松井勇・湯浅昇・米久田啓貴・広藤明人：溝状の凹凸を有するフローリングの触感について その2 歩行・立位による触感、日本建築学会大会学術講演梗概集A-1、pp.179-180、1998.9

- 162) ○仲川常勝・松井勇・湯浅昇・逸見義男・大島明：シーリング材のかびによる劣化に関する研究—暴露期間2年の結果—、日本建築学会大会学術講演梗概集A-1、pp. 281-282、1998.9
- 163) ○湯浅昇・笠井芳夫・松井勇・鎌田英治：表層コンクリートの品質（凍結融解作用によるスケーリングとの関係）、日本建築学会大会学術講演梗概集A-1、pp. 387-388、1998.9
- 164) ○藤巻哲生・笠井芳夫・松井勇・湯浅昇・逸見義男：埋め込みセラミックセンサによるコンクリートの含水率測定方法（軽量コンクリートに適用した場合）、日本建築学会大会学術講演梗概集A-1、pp. 1105-1106、1998.9
- 165) ○野中英・笠井芳夫・松井勇・湯浅昇：ドリル削孔粉によるコンクリート中の塩化物イオン量現場判定方法、日本建築学会大会学術講演梗概集A-1、pp. 1131-1132、1998.9
- 166) ○大島明・松井勇・湯浅昇・逸見義男・露木尚光・仲川常勝・中川輝男：コンクリート表面の汚れと洗浄に関する研究（生物系による汚れ調査、第2報）、日本建築学会大会学術講演梗概集A-1、pp. 1143-1144、1998.9
- 167) 湯浅昇・笠井芳夫・松井勇：表層コンクリートの中酸化抵抗性、第25回セメント・コンクリート研究討論会論文報告集、pp.149-154、1998.10
- 168) 松井勇・湯浅昇・○米久田啓貴：建築仕上材料の対落書き性の評価項目及び評価方法に関する研究（その1 落書きの実態調査）、日本建築仕上学会大会学術講演会研究発表論文集、pp.37-40、1998.10
- 169) ○藤巻哲生・湯浅昇・逸見義男・松井勇：コンクリートスラブの含水率分布、日本大学生産工学部第31回学術講演会、pp.33-36、1998.12
- 170) ○湯浅昇、藤巻哲生、松井勇、田中享二：コンクリートスラブと浸透圧現象、日本大学生産工学部第31回学術講演会、pp.37-38、1998.12
- 171) ○藤巻哲生・湯浅昇・古田英夫・笠井芳夫・松井勇：実大コンクリート梁・スラブの含水率分布と塗床の接着性、日本大学生産工学部第31回学術講演会、pp.39-42、1998.12
- 172) ○湯浅昇・柳啓・井上明人・大島明・飛坂基夫・笠井芳夫・松井勇：火災時におけるコンクリートの爆裂現象-含水率との関係—、日本大学生産工学部第31回学術講演会、pp.43-46、1998.12
- 173) ○湯浅昇・松井勇・米久田啓貴・露木尚光・逸見義男・大島明・仲川常勝・中川輝雄：コンクリート表面の汚れ機構に関する研究—その6 屋外暴霧試験—、日本大学生産工学部第31回学術講演会、pp.47-50、1998.12
- 174) ○米久田啓貴・松井勇・湯浅昇・露木尚光・逸見義男・大島明・仲川常勝・中川輝雄：コンクリート表面の汚れ機構に関する研究-その7 汚れ物質の採取と分析方法—、日本大学生産工学部第31回学術講演会、pp.51-54、1998.12
- 175) ○大島明・松井勇・湯浅昇・米久田啓貴・露木尚光・逸見義男・仲川常勝・中川輝雄：コンクリート表面の汚れ機構に関する研究-その8 微生物生育の関係—、日本大学生産工学部第31回学術講演会、pp.55-58、1998.12

- 176) ○松井勇・湯浅昇・米久田啓貴：建築仕上材料の対落書き性の評価項目及び評価方法に関する研究—その 2 落書き対策の現状—、日本大学生産工学部第 31 回学術講演会、pp.59-62、1998.12
- 177) ○野中英・湯浅昇・笠井芳夫・松井勇：コンクリートの簡易透気速度と細孔構造、含水率との関係、日本大学生産工学部第 31 回学術講演会、pp.67-70、1998.12
- 178) ○野中英・湯浅昇・笠井芳夫・松井勇：簡易透気試験を用いたコンクリートの耐中性化評価、日本大学生産工学部第 31 回学術講演会、pp.75-78、1998.12
- 179) 松井勇・湯浅昇・米久田啓貴・○広藤明人：溝状の凹凸を有するフローイングの足の温かさに及ぼす効果、日本大学生産工学部第 31 回学術講演会、pp.99-102、1998.12
- 180) ○松川忠文・松井勇・湯浅昇・米久田啓貴：作業姿勢とタイル工事の施工精度について、日本大学生産工学部第 31 回学術講演会、pp.103-106、1998.12
- 181) ○ Hiroki YONEKUTA, Isamu MATSUI and Noboru YUASA : On Removal Performance of Scribbling for Finishing Materials、第 4 回日本・韓国建築材料 Joint Symposium 論文集、pp.97-103、1999.2
- 182) Isamu MATSUI, Noboru YUASA, Hiroki YONEKUTA and Masayo OKIKURA : On Contact Thermal Sensation of Floor Heating for Long Period Contact : 第 4 回日本・韓国建築材料 Joint Symposium 論文集、pp.104-110、1999.2
- 183) Noboru YUASA, Yoshio KASAI and Isamu MATSUI : A Rapid Field Testing Method of Estimating Chloride Ion Content in Concrete using Drilled Powder、第 4 回日本・韓国建築材料 Joint Symposium 論文集、pp.208-224、1999.2
- 184) 松井勇・湯浅昇・米久田啓貴：建築仕上材料の対落書き性の評価項目及び評価方法に関する研究（その 3 船橋市内の公園・道路・鉄道橋 183 の落書きの実態調査）：日本建築学会関東支部、研究報告集構造系 pp.137-140、1999.3
- 185) 松井勇・湯浅昇・米久田啓貴：建築仕上材料の対落書き性の評価項目及び評価方法に関する研究（その 4 対落書きの評価方法の検討）：日本建築学会関東支部、研究報告集構造系、pp.141-144、1999.3
- 186) Noboru YUASA:Rapid Field Testing Methods for Neutralization Depth and Chloride Ion Content in Concrete using Drilled Powder: 国際協力事業団(JICA)大阪国際センター、コンクリート構造物耐久性向上技術コース公開シンポジウム、全 37 頁、1999.3
- 187) 湯浅昇・笠井芳夫・多田眞作・大川原修：水蒸気等温吸着曲線より求めた表層コンクリートの細孔径分布、53 回セメント技術大会、pp.198-199、1999.5
- 188) 森濱和正・笠井芳夫・湯浅昇：コンクリート内部の含水状態と比誘電率の関係：日本非破壊検査協会平成 11 年春季大会講演概要集、pp. 91-94、1999.5
- 189) 湯浅昇・笠井芳夫・松井勇：引っかき傷によるコンクリートの表面強度測定方法、日本非破壊検査協会平成 11 年春季大会講演概要集、pp. 99-102、1999.5
- 190) 野中英・湯浅昇・笠井芳夫・松井勇：簡易透気試験を用いた構造体コンクリートの中

- 性化抵抗評価、日本非破壊検査協会平成 11 年春季大会講演概要集、pp.115-118、1999.5
- 191) ○大島明・松井勇・湯浅昇・逸見義男・米久保啓貴：コンクリート表面の汚れに関する研究（その 1 屋外暴露における付着微生物とモルタル品質との関係）：日本建築学会大会学術講演梗概集 A-1、pp.577-578、1999.9
- 192) ○田中理恵・松井勇・湯浅昇・逸見義男・大島明・米久保啓貴：コンクリート表面の汚れに関する研究（その 2 藻類の繁殖にともなうコンクリートの色の变化）、日本建築学会大会学術講演梗概集 A-1、pp.579-580、1999.9
- 193) ○米久田啓貴・松井勇・湯浅昇：建築仕上材料の対落書き性の評価項目及び評価方法に関する研究 その 5 対落書き性の評価方法の検討、日本建築学会大会学術講演梗概集 A-1、pp.583-584、1999.9
- 194) ○湯浅昇・笠井芳夫・松井勇：引っかき傷によるコンクリートの表面強度測定方法、日本建築学会大会学術講演梗概集 A-1、pp.677-678、1999.9
- 195) ○笠井芳夫・松井勇・湯浅昇・野中英：ドリル削孔を用いた構造体コンクリートの簡易透気試験方法 —その 1 簡易透気試験方法(案)の提案—、日本建築学会大会学術講演梗概集 A-1、pp.699-700、1999.9
- 196) ○野中英・笠井芳夫・松井勇・湯浅昇：ドリル削孔を用いた構造体コンクリートの簡易透気試験方法 —その 2 簡易透気試験方法（案）解説—、日本建築学会大会学術講演梗概集 A-1、pp.701-702、1999.9
- 197) ○国本正恵・笠井芳夫・松井勇・湯浅昇：小径コアによるコンクリートの圧縮強度試験方法、日本建築学会大会学術講演梗概集 A-1、pp.709-710、1999.7
- 198) ○青木正論・松井勇・湯浅昇・米久田啓貴・広藤明人：溝状の凹凸を有するフローリングの触感について その 3 足の温かさに及ぼす効果、日本建築学会大会学術講演梗概集 A-1、pp.831-832、1999.9
- 199) ○川崎三十四・松井勇・湯浅昇：作業の安全性から見た表面温度と接触温熱感との関係、日本建築学会大会学術講演梗概集 A-1、pp.845-846、1999.9
- 200) ○松井勇・川崎三十四・湯浅昇・杉野康二：作業の安全性から見た高温表面に触れたときの手のひらの接触部温度について、日本建築学会大会学術講演梗概集 A-1、pp.847-848、1999.9
- 201) ○井上明人・湯浅昇・柳啓・笠井芳夫・飛坂基夫・松井勇・北野喜久：高強度コンクリートの耐火性に関する実験（その 1. コンクリートの含水率及び組織と爆裂の発生との関係）、日本建築学会大会学術講演梗概集 A-1、pp.1127-1128、1999.9
- 202) ○北野喜久・湯浅昇・笠井芳夫・松井勇・井上明人・柳啓・飛坂基夫：高強度コンクリートの耐火性に関する実験（その 2. 細孔構造，含水率に基づいた初期養生条件と爆裂に関する考察）、日本建築学会大会学術講演梗概集 A-1、pp.1129-1130、1999.9
- 203) ○米久田啓貴・松井勇・湯浅昇：建築仕上材料の対落書き性の評価項目および評価方法に関する研究（その 6 落書き除去に及ぼす洗浄剤及び洗浄時間の影響）、日本仕上学会

1999 年度研究発表論文集、pp.111-114、1999.10

- 204) ○笠井芳夫・湯浅昇・真野孝次：小径コア供試体による構造体コンクリートの試験（試案）、日本非破壊検査協会平成 11 年秋季大会講演概要集、pp.207-210、1999.10
- 205) ○湯浅昇・笠井芳夫・松井勇：ドリルを用いた構造体コンクリートの品質評価方法、日本非破壊検査協会、平成 11 年秋季大会講演概要集、pp.211-214、1999.10
- 206) 湯浅昇・笠井芳夫・松井勇：構造体コンクリートの品質評価方法、第 26 回セメント・コンクリート研究討論会論文報告集、pp.100-105、1999.11
- 207) ○川崎三十四・松井勇・湯浅昇：容器の表面温度と手のひらの接触温熱感について、日本人間工学会、第 29 回関東支部大会、1999.11
- 208) ○杉野康二・川崎三十四・松井勇・湯浅昇：作業の安全性から見た高温表面への接触について（材料別の種類の影響）、日本大学生産工学部第 32 回学術講演会、pp.205-208、1999.12
- 209) ○川崎三十四・松井勇・湯浅昇・杉野康二：作業の安全性から見た高温表面への接触について（ステンレス厚による影響）、日本大学生産工学部第 32 回学術講演会、pp.209-212、1999.12
- 210) ○米久田啓貴・松井勇・湯浅昇：建築仕上材料の対落書き性の評価項目および評価方法に関する研究（その 7 落書き除去に及ぼす落書きの塗り圧の影響）、日本大学生産工学部第 32 回学術講演会、pp.213-214、1999.12
- 211) ○松井勇・湯浅昇・米久田啓貴：建築仕上材料の対落書き性の評価項目および評価方法に関する研究（その 8 落書き行為防止条例）、日本大学生産工学部第 32 回学術講演会、pp.215-216、1999.12
- 212) ○田中理恵・松井勇・湯浅昇・米久田啓貴：建築外装材料の汚れに関する研究（その 1 屋外暴露試験（3 ヶ月までの結果））、日本大学生産工学部第 32 回学術講演会、pp.217-220、1999.12
- 213) ○大島明・松井勇・湯浅昇・逸見義男・米久田啓貴：コンクリート表面の汚れに関する研究（屋外暴露における付着微生物とモルタル品質との関係）、日本大学生産工学部第 32 回学術講演会、pp.221-222、1999.12
- 214) ○平石信也、横山清、湯浅昇、笠井芳夫：高強度高流動コンクリートの初期収縮・ひび割れに関する実験研究：日本大学生産工学部第 32 回学術講演会、pp.231-234、1999.12
- 215) 湯浅昇・松井勇・笠井芳夫・○篠崎幸代：引っかけ傷によるコンクリート表面強度推定に及ぼす影響、日本大学生産工学部第 32 回学術講演会、pp.253-256、1999.12
- 216) ○国本正恵・湯浅昇・松井勇・笠井芳夫：硬化コンクリートの単位水量推定方法の検討、日本大学生産工学部第 32 回学術講演会、pp.257-260、1999.12
- 217) ○湯浅昇・松井勇・笠井芳夫・北野喜久：再生骨材製造過程で発生する微粉の有効利用に関する研究（その 1 セメント代替材としての利用）、日本大学生産工学部第 32 回学術講演会、pp.273-276、1999.12

- 218) 湯浅昇・松井勇・笠井芳夫・○北野喜久：再生骨材製造過程で発生する微粉の有効利用に関する研究（その2 コンクリート2次製品の適用）、日本大学生産工学部第32回学術講演会、pp.277-278、1999.12
- 219) 笠井芳夫・湯浅昇・松井勇・国本正恵：小径コアを用いたコンクリートの圧縮強度試験方法の検討、日本非破壊検査協会平成12年春季大会講演概要集、pp.55-56、2000.5
- 220) 湯浅昇・笠井芳夫・松井勇・国本正恵：コアを用いたコンクリートの単位水量試験方法、日本非破壊検査協会平成12年春季大会講演概要集、pp.57-58、2000.5
- 221) 湯浅昇・田中享二：コンクリートスラブと仕上げ材の界面に発生する浸透圧、セメント協会、第54回セメント技術大会、pp.186-187、2000.5
- 222) 湯浅昇・笠井芳夫・松井勇・北野喜久：再生骨材製造時過程で生じるコンクリート微粉の有効利用、セメント協会、第54回セメント技術大会、pp.444-445、2000.5
- 223) 湯浅昇・笠井芳夫・松井勇・北野喜久：再生骨材製造時に発生するコンクリート微粉末の有効利用に関する研究(A Study on Effective Use of Concrete Powder with Producing Recycled Aggregate)、Proceedings of International Joint Symposium Between Korea and Japan、pp.51-56、2000.8
- 224) ○川崎三十四・松井勇・湯浅昇・田鍋悟史：安全な表面温度に関する研究（その1 高温に触れたときの接触温熱感について）、日本建築学会大会学術講演梗概集A-1、pp.295-296、2000.9
- 225) ○田鍋悟史・川崎三十四・松井勇・湯浅昇：安全な表面温度に関する研究（その2 模擬足による接触部温度変化について）、日本建築学会大会学術講演梗概集A-1、pp.297-278、2000.9
- 226) ○大島明（建材試験センター）・松井勇・湯浅昇・逸見義男・篠崎幸代：コンクリートの汚れ機構に関する研究（その1 モルタルの促進かび抵抗性試験方法に関する検討）、日本建築学会大会学術講演梗概集A-1、pp.309-310、2000.9
- 227) ○篠崎幸代・大島明・湯浅昇・松井勇・逸見義男：コンクリートの汚れ機構に関する研究（その2 モルタルの促進藻類抵抗性試験方法に関する検討）、日本建築学会大会学術講演梗概集A-1、pp.311-312、2000.9
- 228) ○田中理恵・松井勇・湯浅昇：建築外装材料の汚れに関する研究、日本建築学会大会学術講演梗概集A-1、pp.319-320、2000.9
- 229) ○松井勇・湯浅昇・米久田啓貴：建築仕上材料の落書き除去性について、日本建築学会大会学術講演梗概集A-1、pp.331-332、2000.9
- 230) ○国本正恵・湯浅昇・笠井芳夫・松井勇：構造体コンクリートのコールドジョイント評価方法の提案、日本建築学会大会学術講演梗概集A-1、pp.433-434、2000.9
- 231) ○湯浅昇・笠井芳夫・松井勇：地震被災コンクリートの品質に関する初動調査方法の提案、日本建築学会大会学術講演梗概集A-1、pp.829-830、2000.9
- 232) ○薮内裕・湯浅昇・笠井芳夫・松井勇：コンクリート壁面の不均質性、日本建築学会

大会学術講演梗概集A-1、pp.859-860、2000.9

- 233) 田中理恵・松井勇・湯浅昇：建築外装材料の汚れに関する研究―屋外暴露試験（10ヶ月までの結果）、日本仕上学会 2000 年度研究発表論文集、pp.57-60、2000.10
- 234) 松川忠文・松井勇・湯浅昇：外壁タイル工事の作業姿勢と目地幅の施工精度評価、日本仕上学会 2000 年度研究発表論文集、pp.73-76、2000.10
- 235) 田鍋悟史・松井勇・湯浅昇・川崎三十四・各種材料の表面温度と接触温熱感、日本仕上学会 2000 年度研究発表論文集、pp.161-164、2000.10
- 236) 湯浅昇・笠井芳夫・松井勇：細孔構造に基づくコンクリートの品質評価方法、日本非破壊検査協会平成 12 年秋季大会講演概要集、pp.153-156、2000.11
- 237) 湯浅昇・小林幸一・森濱和正：16 年を経過した模擬コンクリート壁の細孔構造、透気性、中性化、日本非破壊検査協会平成 12 年秋季大会講演概要集、pp.157-160、2000.11
- 238) 湯浅昇・笠井芳夫・松井勇・北野喜久：再生骨材製造過程で発生するコンクリート微粉末の有効利用に関する研究、第 27 回セメント・コンクリート研究討論会論文報告集、pp.27-32、2000.11
- 239) 石上康史・湯浅昇・松井勇・畑中重光・和籐浩・村松昭夫・山口武志：真空脱水締固め工法によるコンクリート床スラブの改善（細孔構造からの検討）、日本大学生産工学部第 33 回学術講演会建築部会講演概要、pp.157-160、2000.12
- 240) 松川忠文・松井勇・湯浅昇：作業姿勢と外壁仕上げ精度、日本大学生産工学部第 33 回学術講演会建築部会講演概要、pp.165-168、2000.12
- 241) 篠崎幸代・湯浅昇・笠井芳夫・松井勇・山田徹：鉄筋コンクリート壁の不均質性（その 1 西寺尾第 2 小学校における調査）、日本大学生産工学部第 33 回学術講演会建築部会講演概要、pp.171-174、2000.12
- 242) 北野善久・湯浅昇・笠井芳夫・松井勇：再生骨材製造時に発生するコンクリート微粉末の有効利用に関する研究（その 3 処理微粉末を使用したコンクリートの耐久性）、日本大学生産工学部第 33 回学術講演会建築部会講演概要、pp.179-182、2000.12
- 243) 田中理恵・松井勇・湯浅昇：建築外装材料の汚れに関する研究（汚れと材料の諸物性値との関係）、日本大学生産工学部第 33 回学術講演会建築部会講演概要、pp.187-190、2000.12
- 244) 湯浅昇・笠井芳夫・松井勇：実構造物に適用可能なコンクリートの品質評価方法、日本大学生産工学部第 33 回学術講演会建築部会講演概要、pp.195-198、2000.12
- 245) 湯浅昇・笠井芳夫・松井勇・国本正恵：16 年を経過した模擬コンクリート壁の細孔構造、透気性、中性化、日本大学生産工学部第 33 回学術講演会建築部会講演概要、pp.199-202、200.12
- 246) 大島明・松井勇・湯浅昇・逸見義男・篠崎幸代：モルタルの促進防カビ・防藻試験方法に関する検討、日本大学生産工学部第 33 回学術講演会建築部会講演概要、pp.203-206、2000.12

- 247) 周建東・湯浅昇：台湾集集大地震による建物の被害及び補強の現状、日本大学生産工学部第 33 回学術講演会建築部会講演概要、pp.207-210、2000.12
- 248) 川崎三十四・田鍋悟史・松井勇・湯浅昇：安全な表面温度に関する研究の現状と今後の展望、日本大学生産工学部第 33 回学術講演会建築部会講演概要、pp.215-218、2000.12
- 249) 田鍋悟史・川崎三十四・松井勇・湯浅昇：接触温熱感に及ぼす環境温度の影響、日本大学生産工学部第 33 回学術講演会建築部会講演概要、pp.219-222、2000.12
- 250) 松井勇・上田正・野村雅樹・行富誠一・湯浅昇・石上康史：軽量シャッターの開閉操作性について、日本大学生産工学部第 33 回学術講演会建築部会講演概要、pp.223-226、2000.12
- 251) 森濱和正・小林幸一・湯浅昇・西山直洋：超音波速度分布の予測によるコンクリートの品質評価に関する研究、日本非破壊検査協会、鉄筋コンクリート構造物の計測と表面探傷シンポジウム、pp.21-26、2001.01.26
- 252) 湯浅昇・笠井芳夫・松井勇・中田善久・国本正恵：小径コアを用いた構造体コンクリートの品質評価方法に関する研究、日本非破壊検査協会、鉄筋コンクリート構造物の計測と表面探傷シンポジウム、pp.31-36、2001.01.26
- 253) ○石上康史・松井勇・湯浅昇：建築仕上材料の対落書き性の評価項目及び評価方法に関する研究（その 9 落書き除去性の判定基準について）、日本建築学会関東支部研究報告集構造系、pp.65-68、2001
- 254) ○田中理恵・松井勇・湯浅昇：屋外暴露試験による各種外装材料の汚れの評価に関する研究、日本建築学会関東支部研究報告集構造系、pp.69-72、2001
- 255) ○田鍋悟史・川崎三十四・松井勇・湯浅昇：接触温度変化測定器による接触温熱感の評価方法、日本建築学会関東支部研究報告集構造系、pp.73-76、2001
- 256) 名和豊春・出雲健司・矢野めぐみ・湯浅昇：モルタル硬化体中の湿度変化と自己収縮の関係、セメント協会、第 55 回セメント技術大会、pp.192-193、2001.5
- 257) 成田弾・名和豊春・湯浅昇・大沼博志：高強度コンクリートの強度発現と耐凍害性に及ぼす高性能 AE 減水剤の影響、セメント協会、第 55 回セメント技術大会、pp.222-223、2001.5
- 258) ○石上康史・松井勇・湯浅昇・永井香織：レーザー照射による落書き除去方法に関する研究（その 1 モルタルへの適用）、日本建築学会大会学術講演梗概集 A-1、pp.47-48、2001.9
- 259) ○大島明・松井勇・湯浅昇・逸見義男：コンクリートの汚れ機構に関する研究（生物系による汚れ調査、第 3 報）、日本建築学会大会学術講演梗概集 A-1、pp.49-50、2001.9
- 260) ○松井勇・田中理恵・湯浅昇：屋外暴露による建築外装材の汚れに関する研究（15 ヶ月の結果）、日本建築学会大会学術講演梗概集 A-1、pp.55-56、2001.9
- 261) ○田鍋悟史・川崎三十四・松井勇・湯浅昇：低温表面から高温表面までの接触温熱感と接触部温度変化（その 1. 接触温熱感について）、日本建築学会大会学術講演梗概集 A-

1、pp.81-82、2001.9

- 262) ○川崎三十四・田鍋悟史・松井勇・湯浅昇：低温表面から高温表面までの接触温熱感と接触部温度変化（その2. 接触部温度変化について）、日本建築学会大会学術講演梗概集A-1、pp.83-84、2001.9
- 263) ○篠崎幸代・湯浅昇・笠井芳夫・松井勇・山田徹：構造体コンクリート壁の不均質性に関する研究、日本建築学会大会学術講演梗概集A-1、pp.141-142、2001.9
- 264) ○木村重紀・湯浅昇・笠井芳夫・松井勇・西山直洋・榊田佳寛：構造体コンクリートの塩化物イオン浸透（海岸暴露3年目までの結果）、日本建築学会大会学術講演梗概集A-1、pp.477-478、2001.9
- 265) 畑中重光・山本景司・和藤浩・小林広実・湯浅昇・村松昭夫・山口武志：建築床スラブ下地コンクリートの表層部の性能改善 その4 内部強度分布と要因分析、2001年大会学術講演会研究発表論文集、日本建築仕上学会、pp.117-120、2001.10
- 266) ○筒井華・松井勇・湯浅昇：左右スライド式ドアの開閉操作性に関する研究—手掛かり深さの影響—、日本大学生産工学部第34回学術講演会建築部会講演概要、pp.145-148、2001.12
- 267) ○田鍋悟史・川崎三十四・松井勇・湯浅昇：接触部温度測定器による接触温熱感の推定、日本大学生産工学部第34回学術講演会建築部会講演概要、pp.149-152、2001.12
- 268) ○川崎三十四・田鍋悟史・松井勇・湯浅昇：色彩が異なる材料の日射による表面温度について、日本大学生産工学部第34回学術講演会建築部会講演概要、pp.153-156、2001.12
- 269) ○石上康史・松井勇・湯浅昇・永井香織：レーザー照射による落書き除去方法に関する研究—その2 落書きの除去温度について—、日本大学生産工学部第34回学術講演会建築部会講演概要、pp.161-164、2001.12
- 270) ○松井勇・石上康史・田中理恵・湯浅昇：屋外暴露した各種材料のよごれ方について、日本大学生産工学部第34回学術講演会建築部会講演概要、pp.165-168、2001.12
- 271) ○大島明・松井勇・湯浅昇・逸見義男：コンクリートの汚れ機構に関する研究—生物系による汚れ調査 第3報—、日本大学生産工学部第34回学術講演会建築部会講演概要、pp.169-170、2001.12
- 272) ○篠崎幸代・湯浅昇・笠井芳夫・松井勇・山田徹：構造体コンクリート壁の不均質性に関する研究、日本大学生産工学部第34回学術講演会建築部会講演概要、pp.191-194、2001.12
- 273) ○雪松大作・川崎三十四・松井勇・湯浅昇・田鍋悟史：高温材料表面の接触温熱感と接触可能時間に関する研究 その1 接触温熱感に及ぼす塗膜厚の影響、日本建築学会大会学術講演梗概集A-1、pp.219-220、2002.8
- 274) ○川崎三十四・雪松大作・松井勇・湯浅昇・田鍋悟史：高温材料表面の接触温熱感と接触可能時間に関する研究 その2 接触可能時間に及ぼす塗膜厚の影響、日本建築学会大会学術講演梗概集A-1、pp.221-220、2002.8

- 275) ○大島明・松井勇・湯浅昇・逸見義男建築材料の洗浄性に関する研究 機械による洗浄試験方法の検討、日本建築学会大会学術講演梗概集A-1、pp.401-402、2002.8
- 276) ○松井勇・石上康史・篠崎幸代・永井香織・湯浅昇：レーザー照射による落書き除去方法に関する研究 その3 落書き除去温度及びモルタル表面の損傷、日本建築学会大会学術講演梗概集A-1、pp.403-404、2002.8
- 277) ○篠崎幸代・石上康史・永井香織・松井勇・湯浅昇：レーザー照射による落書き除去方法に関する研究 その4 レーザー照射条件の検討、日本建築学会大会学術講演梗概集A-1、pp.405-406、2002.8
- 278) ○湯浅昇・笠井芳夫・松井勇・西谷伸介：廃タイヤのコンクリートへの有効利用に関する研究 その1 廃タイヤの骨材代替率と強度、変形性状の関係、日本建築学会大会学術講演梗概集A-1、pp.943-944、2002.8
- 279) ○西谷伸介・笠井芳夫・湯浅昇・松井勇：廃ガラスのコンクリートへの有効利用に関する研究 アルカリ骨材反応抑制対策、日本建築学会大会学術講演梗概集A-1、pp.945-946、2002.8
- 280) ○須藤絵美・奈良禧徳・中田善久・笠井芳夫・松井勇・湯浅昇：グルコン酸ナトリウムによる硬化コンクリートの単位セメント量試験方法に関する研究 その1 試験方法の迅速化に関する検討、日本建築学会大会学術講演梗概集A-1、pp.967-968、2002.8
- 281) ○中田善久・奈良禧徳・須藤絵美・笠井芳夫・松井勇・湯浅昇：グルコン酸ナトリウムによる硬化コンクリートの単位セメント量試験方法に関する研究 その2 粉末試料の粒大およびコア供試体による確認実験、日本建築学会大会学術講演梗概集A-1、pp.969-970、2002.8
- 282) ○Noboru Yuasa, Yoshio Kasai and Isamu MATSUI : Testing Method for Structural Concrete Qualities with Pore Structure : 第6回日本・韓国建築材料 Joint Symposium 論文集、pp.62-67、2002.8
- 283) ○Sachiyo Shinozaki, Isamu MATSUI and Noboru Yuasa : Soiling and WaterFlowing Characteristic of Building Material : 第6回日本・韓国建築材料 Joint Symposium 論文集、pp.213-218、2002.8
- 284) ○筒井華・松井勇・湯浅昇・行富誠一・野村雅樹：左右スライド式建具の開閉操作性に及ぼす開閉力と手掛かり深さの影響に関する研究、日本大学生産工学部第35回学術講演会建築部会講演概要、pp.177-180、2002.12
- 285) ○雪松大作・松井勇・湯浅昇・篠崎幸代：3年間屋外暴露した試験体のよごれ、日本大学生産工学部第35回学術講演会建築部会講演概要、pp.181-184、2002.12
- 286) ○松井勇・篠崎幸代・湯浅昇：外壁のよごれに関する研究—水切りの形状・寸法の影響—、日本大学生産工学部第35回学術講演会建築部会講演概要、pp.185-188、2002.12
- 287) ○湯浅昇・笠井芳夫・松井勇・逸見義男・篠崎幸代・大島明：表層コンクリートの品質—その13 汚れ—、日本大学生産工学部第35回学術講演会建築部会講演概要、pp.189-

192、2002.12

- 288) ○大島明・松井勇・湯浅昇・逸見義男：建築材料の洗浄性に関する研究—機械による洗浄試験方法の検討—、日本大学生産工学部第 35 回学術講演会建築部会講演概要、pp.193-194、2002.12
- 289) ○篠崎幸代・松井勇・湯浅昇・永井香織：建築材料の落書き除去性に関する研究—マーカーペンのメーカーおよび色による影響—、日本大学生産工学部第 35 回学術講演会建築部会講演概要、pp.195-198、2002.12
- 290) 川崎三十四・田鍋悟史・松井勇・湯浅昇：塗膜の色を変えた材料の日射による表面温度について、日本建築仕上学会、大会学術講演会研究発表論文集、Vol. 2002 (2002)、2002
- 291) 篠崎幸代・松井勇・永井香織・湯浅昇：レーザー照射による落書き除去方法に関する研究—その 9 塗膜の吸収率と落書き除去性—、材料研究連合講演会論文集 Vol: 47 巻、p.349、2003
- 292) 湯浅昇・笠井芳夫・松井勇：小径コアによるコンクリートの圧縮強度試験方法の提案、日本非破壊検査協会、シンポジウム「コンクリート構造物の非破壊検査への期待」論文集、Vol.1、pp.75-82、2003.8
- 293) 湯浅昇・笠井芳夫・松井勇・篠崎幸代：引っかけ傷によるコンクリートの圧縮強度試験方法の提案、日本非破壊検査協会、シンポジウム「コンクリート構造物の非破壊検査への期待」論文集、Vol.1、pp.115-122、2003.8
- 294) 湯浅昇・笠井芳夫・松井勇：コアを用いたコンクリートの単位水量試験方法の提案、日本非破壊検査協会、シンポジウム「コンクリート構造物の非破壊検査への期待」論文集、Vol.1、pp.309-318、2003.8
- 295) 湯浅昇・笠井芳夫・松井勇・篠崎幸代：硬化コンクリートの水セメント比推定方法の提案(水銀圧入法による方法)、日本非破壊検査協会、シンポジウム「コンクリート構造物の非破壊検査への期待」論文集、Vol.1、pp.355-342、2003.8
- 296) 笠井芳夫・湯浅昇・松井勇・野中英：ドリル削孔を用いた構造体コンクリートの簡易透気試験方法、日本非破壊検査協会、シンポジウム「コンクリート構造物の非破壊検査への期待」論文集、Vol.1、pp.355-360、2003.8
- 297) 雪松大作・松井勇・篠崎幸代・湯浅昇：屋外暴露における建築外装材料の汚れに関する研究 36 ヶ月の結果、日本建築学会、大会学術講演梗概集(東海)、A-1 分冊、pp.57-58、2003.9
- 298) 篠崎幸代・松井勇・永井香織・湯浅昇：レーザー照射による落書き除去方法に関する研究その 6 YAG レーザを用いた場合、日本建築学会、大会学術講演梗概集(東海)、A-1 分冊、pp.59-60、2003.9
- 299) 松井勇・篠崎幸代・永井香織・湯浅昇：レーザー照射による落書き除去方法に関する研究その 7 半導体レーザーを用いた場合、日本建築学会、大会学術講演梗概集(東海)、A-1 分

冊、pp.61-62、2003.9

- 300) 込山貴仁・青木孝義・湯浅昇・畑中重光・濱崎仁・谷川恭雄：ヴィコフォルテ教会堂を中心とする歴史的建築物の劣化現況調査と保存修復方法の提案その3. 材料強度の推定法に関する研究、日本建築学会、大会学術講演梗概集(東海)、A-1 分冊、pp.153-154、2003.9
- 301) 松井勇・篠崎幸代・湯浅昇：建築ボード類の耐衝撃性評価方法 その1 衝撃力の検討、日本建築仕上学会、2003 年大会学術講演会研究発表論文集、pp.67-70、2003.10
- 302) 篠崎幸代・松井勇・永井香織・湯浅昇：レーザー照射による落書き除去方法に関する研究 その8 レーザの種類と落書きの色、日本建築仕上学会、2003 年大会学術講演会研究発表論文集、pp.83-86、2003.10
- 303) 雪松大作・松井勇・篠崎幸代・湯浅昇：屋外に暴露した材料のよごれの評価、日本建築仕上学会、2003 年大会学術講演会研究発表論文集、pp.87-90、2003.10
- 304) 湯浅昇・笠井芳夫・松井勇・篠崎幸代：細孔構造によるコンクリートの品質評価システム、日本建築学会、コンクリートの試験方法に関するシンポジウム報告集、pp.2-67~2-70、2003.11
- 305) 湯浅昇・笠井芳夫・松井勇：既に提案した硬化コンクリートを用いた単位水量試験方法の適用、日本大学生産工学部第 36 回学術講演会(建築部会)、pp.53-56、2003.12
- 306) 白石倫巳・湯浅昇・月永洋一・野々目洋：透水型砕による表層コンクリートの品質改善、日本大学生産工学部第 36 回学術講演会(建築部会)、pp.57-60、2003.12
- 307) 松井勇・篠崎幸代・湯浅昇・逸見義男：下地コンクリートのせん断ひび割れによるタイルの剥落について—実験方法の検討—、日本大学生産工学部第 36 回学術講演会(建築部会)、pp.61-64、2003.12
- 308) 雪松大作・松井勇・篠崎幸代・湯浅昇：屋外暴露した各種外装材料の洗浄性と洗浄後の再暴露によるよごれ方、日本大学生産工学部第 36 回学術講演会(建築部会)、pp.65-68、2003.12
- 309) 篠崎幸代・松井勇・永井香織・湯浅昇：レーザー照射による落書き除去方法に関する研究 —その10 コンクリートの水セメント比の影響—、日本大学生産工学部第 36 回学術講演会(建築部会)、pp.69-72、2003.12
- 310) 湯浅昇：細孔量に基づく硬化コンクリートの水セメント比推定方法、第 36 回日本大学生産工学部学術講演会オーガナイズドセッション—第 6 回日本大学生産工学部ハイテク・リサーチセンター研究発表講演会—、pp.27-30、2003.12
- 311) 許永東・松井勇・逸見義男・湯浅昇：陶磁器質タイルの接着性に関する研究 その1 下地処理及び下地モルタルの影響、日本建築仕上学会、2004 年大会学術講演会研究発表論文集、pp.111-114、2004.8
- 312) 雪松大作・松井勇・篠崎幸代・湯浅昇・許永東：屋外暴露した低汚染型材料のよごれ方、日本建築仕上学会、2004 年大会学術講演会研究発表論文集、pp.155-158、2004.8
- 313) 白石倫巳・湯浅昇・逸見義男・笠井芳夫・松井勇・岩井孝次・平尾暁子：ウレタン系

塗材のコンクリートへの接着、日本建築学会、関東支部、第 74 回日本建築学会関東支部研究報告集 I、pp.17-20、2004.3

314) 雪松大作・松井勇・篠崎幸代・湯浅昇：材料の物性値によるよごれの検討、日本建築学会、関東支部、第 74 回日本建築学会関東支部研究報告集 I、pp.41-44、2004.3

315) 篠崎幸代・松井勇・永井香織・湯浅昇：レーザー照射による落書き除去方法に関する研究 その 11 Q-Switch YAG レーザによる打放しコンクリートの落書き除去方法の提案、日本建築学会、関東支部、第 74 回日本建築学会関東支部研究報告集 I、pp.41-44、2004.3

316) 湯浅昇・笠井芳夫・松井勇・白石倫巳：温度上昇に伴いコンクリート中に発生する圧力とその逸散、(社)セメント協会、第 58 回セメント技術大会講演要旨、pp.92-93、2004.5

317) 湯浅昇・笠井芳夫・松井勇・吉野進也：有効吸水量に基づく硬化コンクリートの水セメント比、圧縮強度推定方法、(社)セメント協会、第 58 回セメント技術大会講演要旨、pp.74-75、2004.5

318) 湯浅昇・松井勇・辻智也・申英珠：超臨界水を用いたコンクリートのリサイクル技術に関する一実験、(社)セメント協会、第 58 回セメント技術大会講演要旨、pp.294-295、2004.5

319) 湯浅昇・青木孝義・濱崎仁：イタリア国宝 Vicoforte 教会堂に適用した非破壊試験方法、第 7 回韓国・日本建築材料施工 Joint Symposium 論文集、pp.57-65、2004.8

320) 山本佳城・湯浅昇・松井勇・辻智也：超臨界水を用いた建築材料のリサイクル技術に関する研究、第 7 回韓国・日本建築材料施工 Joint Symposium 論文集、pp.213-218、2004.8

321) 白石倫巳・湯浅昇・笠井芳夫・松井勇・村松昭夫：コンクリートスラブの品質改善に関する研究、第 7 回韓国・日本建築材料施工 Joint Symposium 論文集、pp.229-236、2004.8

322) ○吉野進也・湯浅昇・松井勇・笠井芳夫：有効吸水量に基づく硬化コンクリートの水セメント比、圧縮強度推定方法、日本建築学会、大会学術講演梗概集 A-1、pp.201-202、2004

323) ○濱崎仁・谷川恭雄・湯浅昇・永山勝・棚野博之・春畑仁一・白石倫巳：コンクリートの非破壊試験における測定精度に関する実験的検討 その 1 実験概要および反発度法におけるコア強度と反発度の関係、日本建築学会、大会学術講演梗概集 A-1、pp.213-214、2004

324) ○春畑仁一・谷川恭雄・湯浅昇・永山勝・棚野博之・濱崎仁・白石倫巳：コンクリートの非破壊試験における測定精度に関する実験的検討 その 2 反発度法におけるリバウンドハンマーの個体差、含水状態および中性化深さの影響、日本建築学会、大会学術講演梗概集 A-1、pp. 215-216、2004

325) ○白石倫巳・谷川恭雄・湯浅昇・永山勝・棚野博之・濱崎仁・春畑仁一：コンクリートの非破壊試験における測定精度に関する実験的検討 その 3 小径コア、表面引っかけ傷幅、音速法および複合法によるコンクリート強度の推定、日本建築学会、大会学術講演梗概集 A-1、pp.217-218、2004

- 326) ○湯浅昇・笠井芳夫・松井勇：再生骨材製造時に副産されるコンクリート微粉末の有効利用、日本建築学会、大会学術講演梗概集 A-1、pp.379-380、2004
- 327) ○宇野孝・湯浅昇・松井勇・山本佳城：超臨界水を用いたコンクリートのリサイクル技術に関する研究、日本建築学会、大会学術講演梗概集 A-1、pp.419-420、2004
- 328) ○松井勇・田良島詩織・許永東・湯浅昇：建築用ボード類の耐衝撃性評価方法に関する研究 その 2 人為的衝撃と重錘落下衝撃との関係、日本建築学会、大会学術講演梗概集 A-1、pp.787-788、2004
- 329) ○田良島詩織・松井勇・許永東・湯浅昇：建築用ボード類の耐衝撃性評価方法に関する研究 その 3 砂上全面支持と対辺固定支持の比較、日本建築学会、大会学術講演梗概集 A-1、pp.789-790、2004
- 330) ○雪松大作・松井勇・篠崎幸代・湯浅昇：建築外装材料の美観性維持に関する研究 色の違いによるよごれの見え方、日本建築学会、大会学術講演梗概集 A-1、pp.821-822、2004
- 331) ○篠崎幸代・松井勇・永井香織・湯浅昇：レーザー照射による落書き除去方法に関する研究 その 12 レーザ照射時のコンクリートの表面および内部温度、日本建築学会、大会学術講演梗概集 A-1、pp.823-824、2004
- 332) ○恩田敦史・松井勇・篠崎幸代・永井香織・湯浅昇：レーザー照射による落書き除去方法に関する研究—その 13 レーザ照射方法と重曹ブラスト方法との比較—、日本大学生産工学部第 37 回学術講演会(建築部会)、pp.65-68、2004.12
- 333) ○雪松大作・松井勇・湯浅昇：各種耐汚染処理したタイルの屋外暴露によるよごれ、日本大学生産工学部第 37 回学術講演会(建築部会)、pp.69-74、2004.12
- 334) ○許永東・松井勇・湯浅昇：仕上材のひび割れ追従性試験装置の開発、日本大学生産工学部第 37 回学術講演会(建築部会)、pp.73-75、2004.12
- 335) ○山本佳城・松井勇・湯浅昇・日秋俊彦・辻智也・田中智：各種建築材料への超臨界水処理の適用、日本大学生産工学部第 37 回学術講演会(建築部会)、pp.79-82、2004.12
- 336) ○湯浅昇・笠井芳夫・松井勇・師橋貴憲・青木孝義・濱崎仁：日本大学生産工学部 5 号館解体に伴う学術調査—その 1 調査の全体概要—、日本大学生産工学部第 37 回学術講演会(建築部会)、pp.103-104、2004.12
- 337) ○白石倫巳・湯浅昇・笠井芳夫・松井勇：日本大学生産工学部 5 号館解体に伴う学術調査—その 2 非破壊試験による強度推定—、日本大学生産工学部第 37 回学術講演会(建築部会)、pp.105-108、2004.12
- 338) ○吉野進也・湯浅昇・笠井芳夫・松井勇：有効吸水量に基づくコンクリートの品質評価方法の開発、日本大学生産工学部第 37 回学術講演会(建築部会)、pp.127-130、2004.12
- 339) 湯浅昇・川岸梅和・長谷川光弘：モンゴル・ウランバートルにおける RC 造の現状、日本大学生産工学部第 37 回学術講演会(建築部会)、2004.12
- 340) 落部鮎美・松井勇・雪松大作・湯浅昇：建築材料のよごれと表面劣化について、材料研究連合講演会論文集 Vol: 49 巻、p.220、2005

- 341) 恩田敦史・松井勇・湯浅昇：建築材料の貼り紙除去性の評価方法に関する研究、日本建築仕上学会、2005年大会学術講演会研究発表論文集、pp.47-50、2005
- 342) 手塚基広・松井勇・湯浅昇：各種乾式外壁材料の耐衝撃性評価方法に関する研究、日本建築仕上学会、2005年大会学術講演会研究発表論文集、pp.63-66、2005
- 343) 落部鮎美・松井勇・湯浅昇・雪松大作：36ヶ月間屋外暴露した建築外装材料の洗浄後の再暴露によるよごれ方、日本建築仕上学会、2005年大会学術講演会研究発表論文集、pp.255-258、2005
- 344) 湯浅昇・阿部道彦・松井勇・白石倫巳：建設後34年経過した実構造物における中性化深さの分布、第59回セメント技術大会概要集、pp.174-175、2005.5
- 345) 山本佳城・湯浅昇・松井勇・日秋俊彦：超臨界水処理がセメント硬化体の圧縮強度、細孔構造に及ぼす影響、第59回セメント技術大会概要集、pp.148-149、2005.5
- 346) 落部鮎美・雪松大作・松井勇・湯浅昇：建築外装材料の美観性維持に関する研究 よごれ洗浄性の評価方法、日本建築学会、大会学術講演集（近畿）A-1、pp.317-318、2005.9
- 347) 雪松大作・落部鮎美・松井勇・湯浅昇：建築外装材料の美観性維持に関する研究（洗浄後の表面劣化について）、日本建築学会、大会学術講演集（近畿）A-1、pp.319-320、2005.9
- 348) 恩田敦史・松井勇・篠崎幸代・永井香織・湯浅昇：レーザー照射による落書き除去方法に関する研究（その14 レーザー照射方法と重曹ブラスト方法による除去）、日本建築学会、大会学術講演集（近畿）A-1、pp.321-322、2005.9
- 349) 手塚基広・松井勇・湯浅昇：建築用ボード類の耐衝撃性評価方法に関する研究 その4. 各種乾式外壁材料の耐衝撃性、日本建築学会、大会学術講演集（近畿）A-1、pp.911-912、2005.9
- 350) 柴田彩子・湯浅昇・大島明・松井勇：竣工後33年を経過した打ち放しコンクリート外壁に付着した生物、日本建築学会、大会学術講演集（近畿）A-1、pp.325-326、2005.9
- 351) 佐々木隆・山本佳城・松井勇・湯浅昇：各種建築材料の超臨界水処理に関する基礎実験、日本建築学会、大会学術講演集（近畿）A-1、pp.983-984、2005.9
- 352) 山本佳城・松井勇・湯浅昇・佐々木隆：超臨界水を用いたFRP廃材の分別回収に関する基礎実験、日本建築学会、大会学術講演集（近畿）A-1、pp.985-986、2005.9
- 353) 松井勇・湯浅昇・山本佳城・恩田敦史：超臨界水を用いたセメント系材料に塗装した塗膜の除去性に関する研究（フレキシブル板の場合）、日本建築学会、大会学術講演集（近畿）A-1、pp.987-988、2005.9
- 354) 並木洋・阿部道彦・湯浅昇：RC造建物のコンクリートの中性化に及ぼす各種要因の影響に関する調査、日本建築学会、大会学術講演集（近畿）A-1、pp.1153-1154、2005.9
- 355) 西田健治・須藤絵美・竹村雅行・中田善久・笠井芳夫・湯浅昇・我妻佳幸：アルカリ骨材反応性試験による各種骨材の判定に関する検討（その14種類の試験方法による判定結果の比較）、日本建築学会、大会学術講演集（近畿）A-1、pp.1169-1170、2005.9
- 356) 須藤絵美・西田健治・竹村雅行・中田善久・笠井芳夫・湯浅昇・我妻佳幸：アルカリ

骨材反応性試験による各種骨材の判定に関する検討(その2 屋外暴露および温水養生によるコンクリートの膨張量に関する一考察)、日本建築学会、大会学術講演集(近畿) A-1、pp.1171-1172、2005.9

357) 森濱和正・湯浅昇：鉄筋コンクリート建築物の非破壊・局部破壊試験によるかぶり厚さ、強度、緻密性の測定、日本建築学会、大会学術講演集(近畿) A-1、pp.1221-1222、2005.9

358) 湯浅昇・野中英・松井勇・笠井芳夫：竣工後33年経過した実構造物の簡易透気速度、簡易吸水速度(その1方位の違いによる影響)、日本建築学会、大会学術講演集(近畿) A-1、pp.1239-1240、2005.9

359) 野中英・湯浅昇・松井勇・笠井芳夫：竣工後33年経過した実構造物の簡易透気速度、簡易吸水速度(その2降雨の有無、屋内、屋外の影響および室内柱)、日本建築学会、大会学術講演集(近畿) A-1、pp.1241-1242、2005.9

360) 武藤治子・青木孝義・湯浅昇・師橋憲貴：日本大学生産工学部5号館の常時微動測定に基づく振動モードの同定、日本建築学会、大会学術講演集(近畿) B-2、pp.67-68、2005.9

361) 笠井芳夫・湯浅昇・西田健治：打設後7日間以内に長期にわたるコンクリート品質を試験する方法の開発、平成17年度日本非破壊検査協会、pp.73-76、2005.11

362) 湯浅昇・笠井芳夫・松井勇・中田善久・西田健治・大塚秀三：構造体コンクリートに適用可能な強度に関する各種非・微破壊試験、平成17年度日本非破壊検査協会、pp.65-68、2005.11

363) 山本佳城・湯浅昇・笠井芳夫・松井勇：鉄筋腐食により劣化した鉄筋コンクリート造建築物の耐久性評価手法、平成17年度日本非破壊検査協会、pp.81-84、2005.11

364) 湯浅昇・笠井芳夫・松井勇・野中英・下澤和幸・西田健治：日本大学生産工学部旧5号館への耐久性に関する非破壊・微破壊試験の適用、平成17年度日本非破壊検査協会、pp.77-80、2005.11

365) ○恩田敦史・松井勇・湯浅昇：GRCに描かれた落書きの各種除去方法の比較、日本大学生産工学部第38回学術講演会(建築部会)、pp.55-58、2005.12

366) ○落部鮎美・雪松大作・松井勇・湯浅昇：建築外装材料の美観性維持に関する研究―屋外暴露開始時期による影響―、日本大学生産工学部第38回学術講演会(建築部会)、pp.59-62、2005.12

367) ○雪松大作・落部鮎美・松井勇・湯浅昇：建築外装材料の美観性維持に関する研究―暴露方位による影響―、日本大学生産工学部第38回学術講演会(建築部会)、pp.63-66、2005.12

368) ○湯浅昇・松井勇・笠井芳夫・西田健治：日本大学生産工学部5号館解体に伴う学術調査―その3 コンクリート強度―、日本大学生産工学部第38回学術講演会(建築部会)、pp.69-70、2005.12

369) ○山本佳城・湯浅昇・笠井芳夫・松井勇：日本大学生産工学部5号館解体に伴う学術

調査—その4 鉄筋腐食状況—、日本大学生産工学部第38回学術講演会(建築部会)、pp.71-72、2005.12

370) ○師橋憲貴・湯浅昇・青木孝義・桜田智之・笠井芳夫・松井勇：日本大学生産工学部5号館解体に伴う学術調査—その5 梁部材の曲げ特性—、日本大学生産工学部第38回学術講演会(建築部会)、pp.73-76、2005.12

371) ○山本佳城・湯浅昇・松井勇・秋葉正一・加納陽輔・佐々木隆：超臨界水処理を用いたアスファルト舗装用骨材のリサイクルに関する研究、日本大学生産工学部第38回学術講演会(建築部会)、pp.77-80、2005.12

372) ○一坊寺英夫・湯浅昇：断熱されたコンクリート壁体の含水量変化に関する研究、日本大学生産工学部第38回学術講演会(建築部会)、pp.85-88、2005.12

373) ○鎌田智之・湯浅昇・笠井芳夫・松井勇・西田健治：コンクリートの凍害機構—函館ドックコンクリート・高強度コンクリート—、日本大学生産工学部第38回学術講演会(建築部会)、pp.89-92、2005.12

374) ○湯浅昇・川岸梅和・長谷川光弘：モンゴルの建築材料—コンクリート及びゲル材料—、日本大学生産工学部第38回学術講演会(建築部会)、pp.97-100、2005.12

375) ○西田健治・湯浅昇・野々目洋・藤井真之・月永洋一：表層コンクリートの品質に関する研究—湿潤養生マットの効果—、日本大学生産工学部第38回学術講演会(建築部会)、pp.101-104、2005.12

376) ○西田健治・湯浅昇・中田善久・大塚秀三・松井勇・笠井芳夫：高強度コンクリートの強度・耐久性—中性化促進試験と非・微破壊試験の適用—、日本大学生産工学部第38回学術講演会(建築部会)、pp.105-108、2005.12

377) ○佐々木隆・湯浅昇・山本佳城：乾燥開始材齢がエコセメントコンクリートの品質に及ぼす影響、日本大学生産工学部第38回学術講演会(建築部会)、pp.217-220、2005.12

378) 湯浅昇・山本佳城・○佐々木隆・水野僚子：旧海軍航空技術廠解体に伴うコンクリートの品質調査、日本大学生産工学部第38回学術講演会(建築部会)、pp.221-224、2005.12

379) ○手塚基広・松井勇・湯浅昇：各種乾式外壁材料の耐衝撃性評価方法—試験体支持方法の影響—、日本大学生産工学部第38回学術講演会(建築部会)、pp.241-244、2005.12

380) 村田守・朝比奈敏勝・星野和義・湯浅昇：超臨界水反応装置に関する研究、土木学会年次学術講演会講演概要集 Vol: 61 巻 p.CS02-047、2006

381) 手塚基広・松井勇・湯浅昇：試験体支持スパンが耐衝撃性に及ぼす影響、日本建築仕上学会、2006年大会学術講演会研究発表論文集、pp.43-46、2006

382) 小田浩之・松井勇・湯浅昇：落書き洗浄剤の落書き除去性に関する研究、日本建築仕上学会、2006年大会学術講演会研究発表論文集、pp.63-66、2006

383) 大島明・松井勇・湯浅昇：機械を用いた建築材料の洗浄性に関する研究、日本建築仕上学会、2006年大会学術講演会研究発表論文集、pp.139-142、2006

384) ○湯浅昇：資源循環型高強度・高耐久性鉄筋コンクリート造の開発と評価、第1回日

- 本大学大学院生産工学研究科生命工学・リサーチ・センター研究発表講演会、pp.45-46、2006.3
- 385) 一坊寺英夫・湯浅昇・佐々木隆：外断熱工法が及ぼすコンクリートの含水率分布、日本非破壊検査協会、コンクリート構造体への非破壊検査の展開論文集、Vol.2、pp.7-10、2006.8
- 386) 湯浅昇・砂川倫昭・佐々木隆・西田健治：コンクリート含水率スキヤニング・遠隔地モニタリングシステム、日本非破壊検査協会、コンクリート構造体への非破壊検査の展開論文集、Vol.2、pp.17-22、2006.8
- 387) 湯浅昇・沓掛文夫・笠井芳夫・佐々木隆・西田健治：セラミックセンサを用いたコンクリートの含水率測定に使用する携帯型測定器、日本非破壊検査協会、コンクリート構造体への非破壊検査の展開論文集、Vol.2、pp.23-26、2006.8
- 388) 佐々木隆・湯浅昇・鈴木美穂・杉浦一正・竹内義弥：建設現場適用型乾燥度試験紙の開発、日本非破壊検査協会、コンクリート構造体への非破壊検査の展開論文集、Vol.2、pp.27-30、2006.8
- 389) 佐々木隆・湯浅昇・笠井芳夫・松井勇：有効吸水量、総有効細孔量に基づく硬化コンクリートの水セメント比、圧縮強度推定方法、日本非破壊検査協会、コンクリート構造体への非破壊検査の展開論文集、Vol.2、pp.49-54、2006.8
- 390) 山本佳城・湯浅昇・笠井芳夫・松井勇：コンクリート中における鉄筋の電気化学測定法に関する検討、日本非破壊検査協会、コンクリート構造体への非破壊検査の展開論文集、Vol.2、pp.141-144、2006.8
- 391) 湯浅昇・笠井芳夫・松井勇・西田健治・月永洋一：日本大学生産工学部旧5号館への強度に関する非・微破壊試験の適用、日本非破壊検査協会、コンクリート構造体への非破壊検査の展開論文集、Vol.2、pp.151-156、2006.8
- 392) 野中英・湯浅昇・西田健治・笠井芳夫・松井勇：竣工後34年経過した構造体コンクリートの含水状態と簡易透気速度の関係、日本非破壊検査協会、コンクリート構造体への非破壊検査の展開論文集、Vol.2、pp.161-164、2006.8
- 393) 濱崎仁・湯浅昇・青木孝義：イタリア Vicoforce 教会堂への非破壊・微破壊試験の適用、日本非破壊検査協会、コンクリート構造体への非破壊検査の展開論文集、Vol.2、pp.173-178、2006.8
- 394) 青木孝義・湯浅昇・師橋憲貴・ドナート・サビア：常時微動測定によるコンクリート構造物の損傷同定、日本非破壊検査協会、コンクリート構造体への非破壊検査の展開論文集、Vol.2、pp.189-194、2006.8
- 395) 湯浅昇・呉祥根・李道憲・山本佳城・西田健治・笠井芳夫：日本大学生産工学部13号館コンクリート調査(小径コアによる圧縮強度試験とドリル削孔を用いた中性化深さ、塩化物イオン量、透気性、吸水性試験)、日本非破壊検査協会、コンクリート構造体への非破壊検査の展開論文集、Vol.2、pp.157-160、2006.8

- 396) 西田建治・湯浅昇・野中英・笠井芳夫・松井勇・下澤和幸：コンクリートの透気係数と簡易透気速度及び簡易吸水速度の関係、日本非破壊検査協会、コンクリート構造体への非破壊検査の展開論文集、Vol.2、pp.303-306、2006.8
- 397) 湯浅昇・笠井芳夫・松井勇・西田建治：表層から内部への不均質性・中性化を考慮したリバウンドハンマーによる構造体コンクリートの強度推定、日本非破壊検査協会、コンクリート構造体への非破壊検査の展開論文集、Vol.2、pp.373-376、2006.8
- 398) 笠井芳夫・湯浅昇・西田建治：コンクリートの早期引っかけ傷幅による材齢 28 日強度の推定、日本非破壊検査協会、コンクリート構造体への非破壊検査の展開論文集、Vol.2、pp.417-420、2006.8
- 399) 呉祥根・湯浅昇・李道憲・山本佳城・西田健治・笠井芳夫：日本大学生産工学部 13 号館コンクリート調査(小径コアによる圧縮強度試験とドリル削孔を用いた中性化深さ、塩化物イオン量、透気性、吸水性試験)、第 8 回日本・韓国建築材料施工 Joint Symposium 論文集、pp.111-114、2006.9
- 400) 大島明・松井勇・湯浅昇：建築材料の微生物汚染に関する研究ーコンクリート及びモルタルに発生する微生物の調査ー、第 8 回日本・韓国建築材料施工 Joint Symposium 論文集、pp.181-184、2006.9
- 401) 手塚基広・松井勇・湯浅昇・守屋哲夫・鈴木康仁：ひび割れからの背面水圧による防水層の耐水圧性について、第 8 回日本・韓国建築材料施工 Joint Symposium 論文集、pp.243-246、2006.9
- 402) 内田昌宏・湯浅昇・浅見勉：高分子系塗床材を塗布する若材齢コンクリートの下地処理、第 8 回日本・韓国建築材料施工 Joint Symposium 論文集、pp.347-350、2006.9
- 403) 湯浅昇：構造体コンクリートの強度に関する非・微破壊試験の現状と展望、日本建築学会、大会学術講演集（関東）A-1、pp.129-132、2006.9
- 404) 大島明・松井勇・湯浅昇：建築材料の洗浄試験方法の研究（かび汚染における洗浄方法の検討）、日本建築学会、大会学術講演集（関東）A-1、pp.1081-1082、2006.9
- 405) 武藤治子・青木孝義・湯浅昇・師橋憲貴：鉄筋コンクリート建築物の振動モードの同定結果を用いたモデル・アップデートングによる損傷同定、日本建築学会、大会学術講演集（関東）B-1、pp.907-908、2006.9
- 406) 西田健治・湯浅昇・松井勇・笠井芳夫・佐々木隆：エコセメントを用いたコンクリートの含水率及び細孔構造、日本建築学会、大会学術講演集（関東）A-1、pp.257-258、2006.9
- 407) 山本佳城・湯浅昇・松井勇・佐々木隆：超臨界水処理を用いた FRP からの繊維の回収およびリサイクルに関する検討、日本建築学会、大会学術講演集（関東）A-1、pp.761-762、2006.9
- 408) 手塚基広・松井勇・湯浅昇・守屋哲夫・鈴木康仁：ひび割れからの背面水圧による防水層の耐水圧性について、日本建築学会、大会学術講演集（関東）A-1、pp.879-880、2006.9
- 409) 佐々木隆・湯浅昇・松井勇・笠井芳夫：コンクリートの品質の違いが塗り床材のふく

- れに及ぼす影響、日本建築学会、大会学術講演集（関東）A-1、pp.1051-1052、2006.9
- 410) 直井豊・松井勇・落部鮎美・湯浅昇・小田浩之：建築材料の汚れ洗浄について、日本建築学会、大会学術講演集（関東）A-1、pp.1079-1080、2006.9
- 411) 落部鮎美・松井勇・湯浅昇：建築外装材料の美観性維持に関する研究（雨筋よごれの発生機構とその実態）、日本建築学会、大会学術講演集（関東）A-1、pp.1083-1084、2006.9
- 412) 小田浩之・松井勇・湯浅昇・恩田敦史：建築材料の貼り紙除去性の評価方法について、日本建築学会、大会学術講演集（関東）A-1、pp.1141-1142、2006.9
- 413) ○円井基史・梅干野晃・湯浅昇・川村政史：ヒートアイランド現象の緩和に向けた建築材料の開発に関する研究、第2回日本大学大学院生産工学研究科生命工学・リサーチ・センター研究発表講演会、pp.29-32、2006.10
- 414) ○湯浅昇・友澤史紀：飯淵産硬質砂岩砕石を用いた高強度コンクリートの品質、第2回日本大学大学院生産工学研究科生命工学・リサーチ・センター研究発表講演会、pp.45-46、2006.10
- 415) 大島明・松井勇・湯浅昇：機械を用いた建築材料の洗浄性に関する研究(性能評価2)、日本建築仕上学会、大会学術講演会研究発表論文集、pp.139-142、2006.10
- 416) 湯浅昇・佐々木隆・笠井芳夫・松井勇：コンクリートスラブの調合・養生と塗り床のふくれ、セメント・コンクリート研究討論会論文報告集、pp.51-56、2006.10
- 417) ○円井基史・梅干野晃・湯浅昇・川村政史：ヒートアイランド現象緩和に向けた建築材料開発に関する研究、日本大学生産工学部第39回学術講演会(建築部会)、pp.1-4、2006.12
- 418) ○落部鮎美・松井勇・湯浅昇：各種材料の雨筋によるよごれ物質の付着特性、日本大学生産工学部第39回学術講演会(建築部会)、pp.5-8、2006.12
- 419) ○直井豊・松井勇・湯浅昇：乾式外壁材料取付釘の保持力について一せん断力を受けた場合一、日本大学生産工学部第39回学術講演会(建築部会)、pp.13-16、2006.12
- 420) ○小田浩之・松井勇・湯浅昇：落書き・貼り紙対策材料の除去性能評価、日本大学生産工学部第39回学術講演会(建築部会)、pp.21-24、2006.12
- 421) ○山本佳城・湯浅昇・松井勇・秋葉正一：超臨界水処理による再生アスファルト舗装用骨材を用いたコンクリートの強度・耐久性、日本大学生産工学部第39回学術講演会(建築部会)、pp.27-30、2006.12
- 422) ○佐々木隆・湯浅昇・笠井芳夫・松井勇：膜養生剤がコンクリートの品質及び塗り床のふくれに及ぼす影響、日本大学生産工学部第39回学術講演会(建築部会)、pp.35-38、2006.12
- 423) ○西田健治・湯浅昇・李道憲・呉祥根・山本佳城：韓国RC造集合住宅への非破壊・微破壊試験の適用、日本大学生産工学部第39回学術講演会(建築部会)、pp.39-42、2006.12
- 424) ○手塚基広・松井勇・逸見義男・湯浅昇・守屋哲夫・鈴木康仁：コンクリート打足し部の耐水圧性に関する研究一コンクリート打足し時間間隔を変えた場合一、日本大学生産

工学部第 39 回学術講演会(建築部会)、pp.43-46、2006.12

- 425) 朝比奈敏勝・星野和義・湯浅昇・村田守：超臨界水反応装置用断熱コンクリートに関する研究、土木学会年次学術講演会講演概要集 Vol: 62 巻、p.CS2-031、2007
- 426) ○川村政史・湯浅昇・笠井芳夫・三輪久美：環境共生のための木片ポーラスコンクリートの製造に関する基礎研究、第 3 回日本大学大学院生産工学研究科生命工学・リサーチ・センター研究発表講演会、pp.19-22、2007.3
- 427) ○湯浅昇・友澤史紀：超低水セメント比コンクリートの開発、第 3 回日本大学大学院生産工学研究科生命工学・リサーチ・センター研究発表講演会、pp.23-26、2007.3
- 428) ○円井基史・湯浅昇・梅干野晁：コケ植物による人工被覆面への緑化に関する研究ーヒートアイランド現象緩和に向けた都市空間・建築材料の開発ー、第 3 回日本大学大学院生産工学研究科生命工学・リサーチ・センター研究発表講演会、pp.37-38、2007.3
- 429) 円井基史・湯浅昇・梅干野晁：蒸発冷却舗装システムにおける舗装ブロックの白華と細孔構造、セメント協会、第 61 回セメント技術大会講演要旨、pp184-185、2007.5
- 430) 湯浅昇・笠井芳夫・松井勇・西田健治：構造体コンクリートの強度のばらつき（昭和 46 年竣工 RC 造の場合）、セメント協会、第 61 回セメント技術大会講演要旨、pp322-323、2007.5
- 431) 山本佳城・湯浅昇・笠井芳夫・松井勇：エコセメントコンクリートの細孔構造、セメント協会、第 61 回セメント技術大会講演要旨、pp128-129、2007.5
- 432) 青木孝義・谷川恭雄・湯浅昇・濱崎仁：イタリア RC 造飛行船格納庫における劣化現況調査（その 1 調査概要およびコンクリート強度と中性化深さに関する調査結果）、日本建築学会、大会学術講演集（九州）A-1、pp.247-248、2007.8
- 433) 濱崎仁・谷川恭雄・青木孝義・湯浅昇：イタリア RC 造飛行船格納庫における劣化現況調査（その 2 塩化物イオン量に関する調査結果）、日本建築学会、大会学術講演集（九州）A-1、pp.249-250、2007.8
- 434) 湯浅昇・谷川恭雄・青木孝義・濱崎仁：イタリア RC 造飛行船格納庫における劣化現況調査（その 3 非・微破壊試験による強度推定方法の検証）、日本建築学会、大会学術講演集（九州）A-1、pp.251-252、2007.8
- 435) 山本佳城・湯浅昇・松井勇：ALC の超臨界水処理実験、日本建築学会、大会学術講演集（九州）A-1、pp.489-490、2007.8
- 436) 小田浩之・松井勇・湯浅昇・永井香織：床のすべりに対する安全性（歩幅減少率と危険率）、日本建築学会、大会学術講演集（九州）A-1、pp.717-718、2007.8
- 437) 筒井文康・湯浅昇・松井勇・村松昭夫・山口武志：真空脱水工法による塗り床材のふくれ防止に関する研究、日本建築学会、大会学術講演集（九州）A-1、pp.727-728、2007.8
- 438) 落部鮎美・松井勇・湯浅昇：建築外装材料の簡易な雨筋よごれ試験方法について、日本建築学会、大会学術講演集（九州）A-1、pp.801-802、2007.8
- 439) 直井豊・松井勇・湯浅昇：せん断変形を受けた乾式外壁材取り付け釘の保持力について

- て、日本建築学会、大会学術講演集（九州）A-1、pp.1009-1010、2007.8
- 440) 松井勇（日本大）・手塚基広・湯浅昇・守屋哲夫：コンクリートの打継ぎ部の耐水圧性試験方法、日本建築学会、大会学術講演集（九州）A-1、pp.1247-1248、2007.8
- 441) ○湯浅昇・円井基史・梅干野晁：ヒートアイランド現象抑制に関する研究－緑化及び断熱材がコンクリートの蓄積に及ぼす影響、第4回日本大学大学院生産工学研究科生命工学・リサーチ・センター研究発表講演会、pp.31-34、2007.10
- 442) ○湯浅昇・友澤史紀・円井基史：コンクリートの高耐久化研究－暴露試験及び促進試験の概要－、第4回日本大学大学院生産工学研究科生命工学・リサーチ・センター研究発表講演会、pp.51-52、2007.10
- 443) 湯浅昇・佐々木隆・笠井芳夫・松井勇：各種コンクリート含水率方法の相互比較、日本非破壊検査協会、平成19年度秋季大会講演概要集、pp.127-130、2007.10
- 444) 湯浅昇・円井基史・梅干野晁：緑化および断熱材がコンクリートスラブの温度上昇・蓄熱に及ぼす影響、セメント・コンクリート研究討論会論文報告集、pp.35-40、2007.11
- 445) ○松井勇・手塚基弘・逸見義男・湯浅昇：コンクリート打継ぎ部の水密性について、日本大学生産工学部第40回学術講演会(建築部会)、pp.1-4、2007.12
- 446) ○小田浩之・松井勇・湯浅昇：建築仕上げ材料の落書き・貼り紙除去性に関する研究－落書き・貼り紙実態調査について－、日本大学生産工学部第40回学術講演会(建築部会)、pp.9-12、2007.12
- 447) ○円井基史・湯浅昇：コケの付着・生育とコンクリートの品質、日本大学生産工学部第40回学術講演会(建築部会)、pp.13-16、2007.12
- 448) ○直井豊・松井勇・湯浅昇：せん断変形を受けた乾式外壁材料取付釘の保持力について－胴縁の樹種による影響－、日本大学生産工学部第40回学術講演会(建築部会)、pp.17-20、2007.12
- 449) ○藤本郷史・湯浅昇・松井勇・笠井芳夫：超臨界水処理によるアルカリ骨材の判定試験法、日本大学生産工学部第40回学術講演会(建築部会)、pp.21-22、2007.12
- 450) 村田守・朝比奈敏勝・星野和義・湯浅昇：超臨界水反応装置用断熱コンクリートに関する研究、土木学会年次学術講演会講演概要集 共通セッション Vol: 63 巻、pp.143-144,CS02-48、2008.9
- 451) ○円井基史・梅干野晁・湯浅昇：蒸発冷却舗装システムにおける保水量と表面濡れ率に着目した熱・水収支モデルの開発、第5回日本大学大学院生産工学研究科生命工学・リサーチ・センター研究発表講演会、pp.17-18、2008.2
- 452) ○梅干野晁・川岸梅和・湯浅昇・広田直行・I. Gonchibat・北野幸樹・円井基史・杉本弘文：モンゴルウランバートルにおける環境負荷の少ない快適な資源循環型の生活・居住環境づくりと共生に関する研究その1、第5回日本大学大学院生産工学研究科生命工学・リサーチ・センター研究発表講演会、pp.23-26、2008.2
- 453) ○湯浅昇・友澤史紀・円井基史：鉄筋コンクリート構造物の高耐久化に関する研究（暴

- 露試験地の気候特性および促進試験)、第5回日本大学大学院生産工学研究科生命工学・リサーチ・センター研究発表講演会、pp.41-44、2008.2
- 454) ○湯浅昇：コンクリートの塩化物イオン促進浸透試験方法の検討、第6回日本大学大学院生産工学研究科生命工学・リサーチ・センター研究発表講演会講演概要、pp.21-24、2008.10
- 455) ○湯浅昇・佐々木隆：試験データの無線情報収録システム、第6回日本大学大学院生産工学研究科生命工学・リサーチ・センター研究発表講演会、pp.51-54、2008.10
- 456) ○湯浅昇・内田昌宏・佐々木隆・松井勇：各種塗り床材のふくれ抵抗性に関する検討 その1 塗り床材の種類の違いとふくれの関係、日本建築学会、大会学術講演集(中国) A-1分冊、pp.299-300、2008
- 457) ○内田昌宏・湯浅昇・佐々木隆・松井勇：各種塗り床材のふくれ抵抗性に関する検討 その2 塗り床材の特性とふくれの関係、日本建築学会、大会学術講演集(中国) A-1分冊、pp.301-302、2008
- 458) ○佐々木隆・湯浅昇・松井勇：下地コンクリートの湿潤養生期間が塗り床材のふくれに及ぼす影響、日本建築学会、大会学術講演集(中国) A-1分冊、pp.303-304、2008
- 459) ○円井基史・湯浅昇：水セメント比の違いが植物のコンクリートへの付着に及ぼす影響、日本建築学会、大会学術講演集(中国) A-1分冊、pp.573-574、2008
- 460) ○高橋英孝・湯浅昇・山田義智・大城武・松井勇・笠井芳夫：コンクリートの塩化物イオン促進浸透試験方法の検討、日本建築学会、大会学術講演集(中国) A-1分冊、pp.797-798、2008
- 461) ○御子柴信也・松井勇・手塚基広・湯浅昇・逸見義男・守屋哲夫：コンクリートの打重ね部および打継ぎ部からの漏水特性、日本建築学会、大会学術講演集(中国) A-1分冊、pp.907-908、2008
- 462) 御子柴信也・松井勇・手塚基広・湯浅昇：コンクリート打継ぎ部の水密性試験方法の開発、第9回韓国・日本建築材料施工 Joint Symposium 論文集、pp.15-18、2008.8
- 463) 高橋英孝・湯浅昇・山田義智・大城武・松井勇・笠井芳夫：コンクリートの塩化物イオン促進試験方法の検討、第9回韓国・日本建築材料施工 Joint Symposium 論文集、pp.313-316、2008.8
- 464) 佐々木隆・湯浅昇・松井勇・笠井芳夫：各種コンクリートの含水率測定方法の相互比較、第9回韓国・日本建築材料施工 Joint Symposium 論文集、pp.355-360、2008.8
- 465) ○村田守・朝比奈敏勝・星野和義・湯浅昇：超臨界水反応装置用断熱コンクリートに関する研究、木学会 第63回年次学術講演会、2008.9
- 466) ○澤本武博・湯浅昇・笠井芳夫：ドリル削孔粉を用いたコンクリートの塩分浸透深さ測定方法に関する基礎的研究、土木学会第35回関東支部技術研究発表会 V-47、2008.3
- 467) ○御子柴信也・湯浅昇・笠井芳夫・佐々木隆・松井勇：解体工事における労働災害と年齢・経験の関係、日本大学生産工学部第41回学術講演会(建築部会)、pp.71-74、2008.12

- 468) ○高橋英孝・湯浅昇・笠井芳夫・佐々木隆：新解体工法「ダルマ落とし解体」の概要、日本大学生産工学部第 41 回学術講演会(建築部会)、pp.75-78、2008.12
- 469) ○御子柴信也・松井勇・湯浅昇・佐々木隆：コンクリート打継ぎ部の水密性に関する研究ーコンクリートの調合を変えた場合ー、日本大学生産工学部第 41 回学術講演会(建築部会)、pp.79-82、2008.12
- 470) ○高橋英孝・湯浅昇・松井勇：コンクリートの水セメント比が塩化物イオンの浸透に及ぼす影響、日本大学生産工学部第 41 回学術講演会(建築部会)、pp.83-86、2008.12
- 471) ○湯浅昇・濱崎仁・青木孝義・谷川恭雄・高橋英孝：イタリア国宝 RC 造飛行船格納庫における劣化現況調査ー建物における塩化物イオン量分布ー、日本大学生産工学部第 41 回学術講演会(建築部会)、pp.87-90、2008.12
- 472) ○佐々木隆・湯浅昇・松井勇：コンクリートのコテ押さえの程度が塗り床材のふくれに及ぼす影響、日本大学生産工学部第 41 回学術講演会(建築部会)、pp.91-94、2008.12
- 473) ○佐々木隆・湯浅昇・松井勇・村松昭夫：真空脱水工法によるコンクリートスラブの品質改善効果ー 4 年を経過したコンクリート表層の品質と塗り床材のふくれの関係ー、日本大学生産工学部第 41 回学術講演会(建築部会)、pp.95-98、2008.12
- 474) ○一坊寺英夫・湯浅昇・佐々木隆：外断熱されたコンクリートの内装仕上げ時期に関するー考察、日本大学生産工学部第 41 回学術講演会(建築部会)、pp.111-112、2008.12
- 475) ○村田守・朝比奈敏勝・星野和義・湯浅昇：超臨界水反応装置用断熱コンクリートに関する研究、日本大学生産工学部第 41 回学術講演会(オーガナイズドセッション)、pp.15-18、2008.12
- 476) ○湯浅昇：エコセメントを用いたコンクリートの遮塩性に関する検討、日本大学生産工学部第 41 回学術講演会(オーガナイズドセッション)、pp.25-28、2008.12
- 477) 村田守・朝比奈敏勝・星野和義・湯浅昇：超臨界水反応装置用断熱コンクリートに関する研究、土木学会年次学術講演会講演概要集 共通セッション Vol: 64 巻、pp.95-96,CS2-028、2009
- 478) ○湯浅昇：コンクリートの品質と藻の付着、第 7 回日本大学大学院生産工学研究科生命工学・リサーチ・センター研究発表講演会、pp.21-24、2009.2
- 479) ○米丸啓介・兼光知巳・三井和男・湯浅昇：建物の腐食予測を活用した解体計画の基礎研究、全国解体工事業団体連合会、平成 21 年度解体工事に係わる研究報告書梗概集、pp.5-8、2009.7
- 480) ○湯浅昇・大塚秀三・斎藤俊克：建築解体工事の実状に関する調査、全国解体工事業団体連合会、平成 21 年度解体工事に係わる研究報告書梗概集、pp.9-14、2009.7
- 481) ○高橋英孝・湯浅昇・笠井芳夫・松井勇：コンクリートの水セメント比が塩化物イオンの浸透に及ぼす影響、セメント協会、第 63 回セメント技術大会講演要旨、pp.122-123、2009.5
- 482) ○高橋徹・森康彦・湯浅昇・高橋清造：コンクリート試験片の圧縮試験における A E

と電磁放射の同時計測、日本非破壊検査協会、シンポジウム「コンクリート構造物の非破壊検査」論文集、Vol.3、pp.65-68、2009.8

483) ○澤本武博・守屋健一・因幡芳樹・湯浅昇・笠井芳夫：コンクリートの打込み面・側面・底面が反発度および引っかけ傷に及ぼす影響、日本非破壊検査協会、シンポジウム「コンクリート構造物の非破壊検査」論文集、Vol.3、pp.149-156、2009.8

484) ○濱崎仁・湯浅昇・師橋憲貴・青木孝義：衝撃弾性波法によるRC部材の損傷度評価に関する実験的研究、日本非破壊検査協会、シンポジウム「コンクリート構造物の非破壊検査」論文集、Vol.3、pp.181-186、2009.8

485) 湯浅昇：インターネットを利用した遠隔地非破壊試験データの観測システム、日本非破壊検査協会、シンポジウム「コンクリート構造物の非破壊検査」論文集、Vol.3、pp.257-262、2009.8

486) 円井基史・湯浅昇：画像解析による色味の数値化—コケ緑化コンクリートにおけるコケ生育状況評価、日本非破壊検査協会、シンポジウム「コンクリート構造物の非破壊検査」論文集、Vol.3、pp.303-306、2009.8

487) 藤原翼・澤本武博・舌間孝一郎・湯浅昇・笠井芳夫：ドリル削孔粉を用いたコンクリートの塩分浸透深さの簡易測定方法に関する研究、日本非破壊検査協会、シンポジウム「コンクリート構造物の非破壊検査」論文集、Vol.3、pp.313-316、2009.8

488) 舌間孝一郎・澤本武博・湯浅昇・辻正哲・笠井芳夫：試料採取方法が硝酸銀噴霧法によるコンクリートの発色に及ぼす影響、日本非破壊検査協会、シンポジウム「コンクリート構造物の非破壊検査」論文集、Vol.3、pp.319-322、2009.8

489) 湯浅昇・高橋英孝・青木孝義・濱崎仁・谷川恭雄：ドリル法・小径コア法を用いた建造後90年を経過したイタリア国宝RC造飛行船格納庫の劣化調査、日本非破壊検査協会、シンポジウム「コンクリート構造物の非破壊検査」論文集、Vol.3、pp.351-356、2009.8

490) 大西智哲・松井勇・佐々木隆・湯浅昇：建築外装材料の簡易な雨筋よごれ促進試験方法について（表面あらさおよび表面色を変えた場合）、日本建築学会、大会学術講演集（東北）A-1、pp.133-134、2009.8

491) 東條良太・山田義智・湯浅昇・富山潤：沖縄本島における飛来塩分量の測定、日本建築学会、大会学術講演集（東北）A-1、pp.147-148、2009.8

492) 太田圭祐・湯浅昇・青木孝義・濱崎仁・谷川恭雄・高橋英孝：イタリア国宝RC造飛行船格納庫における劣化現状調査 その4 建築物における塩化物イオン量分布、日本建築学会、大会学術講演集（東北）A-1、pp.153-154、2009.8

493) 高橋英孝・湯浅昇・松井勇・笠井芳夫：セメント種類の違いがコンクリートの塩化物イオン浸透性に及ぼす影響、日本建築学会、大会学術講演集（東北）A-1、pp.189-190、2009.8

494) 湯浅昇・松井勇・笠井芳夫：フライアッシュを内割添加したコンクリートの乾燥に伴う表層から内部までの不均質性、日本建築学会、大会学術講演集（東北）A-1、pp.785-786、

2009.8

- 495) 円井基史・湯浅昇：コケ植物が付着・生育する人工被覆面の空間形態に関する一考察、日本建築学会、大会学術講演集（東北）D-1、pp.879-880、2009.8
- 496) 湯浅昇・青木孝義・濱崎仁・谷川恭雄・高橋英孝：建造後 90 年を経過したイタリア 国宝 RC 造飛行船格納庫の塩化物イオン浸透、第 36 回セメント・コンクリート研究討論会、pp.35-40、2009.11
- 497) ○湯浅昇・兼松学・土屋直子・笠井芳夫：中性子を用いたコンクリートの含水率分布の測定、日本大学生産工学部第 42 回学術講演会(建築部会)、pp.61-64、2009.12
- 498) ○御子柴信也・松井勇・湯浅昇：地下コンクリート外壁における打継ぎ部の水密性に関する研究ーコンクリートの打込み高さとブリーディングの関係ー、日本大学生産工学部第 42 回学術講演会(建築部会)、pp.65-68、2009.12
- 499) ○高橋英孝・湯浅昇・山田義智・松井勇・笠井芳夫：促進試験と暴露試験によるコンクリートの塩化物イオン浸透性状の比較、日本大学生産工学部第 42 回学術講演会(建築部会)、pp.69-72、2009.12
- 500) ○高橋英孝・御子柴信也・小熊徳彦・湯浅昇：建築解体における歴史とその変遷ー東京解体協同組合発足までー、日本大学生産工学部第 42 回学術講演会(建築部会)、pp.81-84、2009.12
- 501) ○大塚秀三・湯浅昇・齋藤俊克：建築解体工事の実状に関する調査、日本大学生産工学部第 42 回学術講演会(建築部会)、pp.85-88、2009.12
- 502) ○佐々木隆・湯浅昇・笠井芳夫：解体工事における事故災害調査、日本大学生産工学部第 42 回学術講演会(建築部会)、pp.89-92、2009.12
- 503) ○杉本弘文・湯浅昇・川岸梅和・北野幸樹：コンクリート表面の機能性塗膜がコンクリートスラブの温度上昇・蓄熱に及ぼす影響、日本大学生産工学部第 42 回学術講演会(建築部会)、pp.93-96、2009.12
- 504) ○大西智哲・松井勇・佐々木隆・湯浅昇：建築外装材料の美観性に関する研究ー雨筋よごれ促進試験方法の検討ー、日本大学生産工学部第 42 回学術講演会(建築部会)、pp.101-104、2009.12
- 505) ○湯浅昇：下地コンクリートの品質が建築仕上材の不具合に及ぼす影響に関する研究ーコンクリートと仕上材の界面問題に挑むー、日本大学生産工学部第 42 回学術講演会(オーガナイズドセッション)、pp.21-24、2009.12
- 506) ○湯浅昇・川岸梅和・北野幸樹・杉本弘文：緑化及び断熱材がコンクリートスラブの温度上昇・蓄熱に及ぼす影響、第 8 回日本大学大学院生産工学研究科生命工学・リサーチ・センター研究発表講演会、pp.17-20、2010.2
- 507) ○高橋英孝・湯浅昇・山田義智：セメント種類の違いがコンクリートの塩化物イオン浸透性に及ぼす影響、セメント協会、第 64 回セメント技術大会講演要旨、pp.5-9、2010.5
- 508) ○湯浅昇・友澤史紀・笠井芳夫：超低水セメント比セメントペーストの強度発現・膨

- 張収縮、セメント協会、第 64 回セメント技術大会講演要旨、pp.62-63、2010.5
- 509) ○湯浅昇・兼松学・土屋直子・笠井芳夫：中性子を用いたコンクリートの含水率分布の測定、セメント協会、第 64 回セメント技術大会講演要旨、pp.134-135、2010.5
- 510) ○高橋 徹・森 康彦・湯浅 昇・高橋清造：コンクリート試験片の変形に伴う AE と電磁放射の同時計測、日本非破壊検査協会、平成 22 年度春季講演大会（東京）概要集、pp.37-38、2010.5
- 511) 平野友・湯浅昇・笠井芳夫・美苗町雅弘・三浦彰吾：各種リバウンドハンマーによる測定値の相互比較、日本非破壊検査協会、平成 22 年度春季講演大会（東京）概要集、pp.121-124、2010.5
- 512) 美苗町雅弘・湯浅昇・笠井芳夫・平野友：リバウンドハンマーの反発度と圧縮強度の関係を試験で求める方法の提案、日本非破壊検査協会、平成 22 年度春季講演大会（東京）概要集、pp.125-128、2010.5
- 513) 藤原 翼・澤本武博・舌間孝一郎・地頭菌博・湯浅昇・笠井芳夫：ドリル削孔粉を用いた塩分浸透深さの簡易測定に及ぼすドリル径の影響、日本非破壊検査協会、平成 22 年度春季講演大会（東京）概要集、pp.129-132、2010.5
- 514) 湯浅 昇・笠井芳夫・高橋英孝・澤本武博・舌間孝一郎：硝酸銀溶液噴霧法によるコンクリートの塩化物イオン量試験方法、日本非破壊検査協会、平成 22 年度春季講演大会（東京）概要集、pp.133-136、2010.5
- 515) 湯浅昇・大塚秀三・斎藤俊克：建築解体工事の実状に関する調査、全国解体工事業団体連合会、平成 22 年度解体工事に係わる研究報告書梗概集、pp.21-24、2010.7
- 516) 青木孝義・湯浅昇：解体工事中における建物の安全性に関する研究、全国解体工事業団体連合会、平成 22 年度解体工事に係わる研究報告書梗概集、pp.33-38、2010.7
- 517) 大西智哉・松井勇・湯浅昇：建築外装材料の雨筋よごれ促進試験方法の検討、第 10 回日本・韓国建築材料施工 Joint Symposium 論文集、pp.13-20、2010.9
- 518) ○湯浅昇・笠井芳夫・松井勇：コンクリートの反発度および反発速度比と圧縮強度の関係の求め方、日本建築学会、大会学術講演梗概集、A-1 分冊、pp.227-228、2010.9
- 519) ○小瀬木美紗・松井勇・湯浅昇・笠井芳夫：内装材のカビ発生に及ぼすコンクリートの含水率の影響、日本建築学会、大会学術講演梗概集、A-1 分冊、pp.341-342、2010.9
- 520) ○高村正彦・山田義智・湯浅昇・東條良太：塩ビサイディング材の遮塩性評価に関する研究、日本建築学会、大会学術講演梗概集、A-1 分冊、pp.473-474、2010.9
- 521) ○大西智哲・松井勇・湯浅昇：建築外装材料の雨筋よごれに関する研究 促進試験方法の確立、日本建築学会、大会学術講演梗概集、A-1 分冊、pp.483-484、2010.9
- 522) ○石川潤・湯浅昇・笠井芳夫・松井勇：フライアッシュを内割添加したコンクリートの乾燥に伴う表層から内部までの細孔構造の不均質性 置換率の違いと不均質性、日本建築学会、大会学術講演梗概集、A-1 分冊、pp.745-746、2010.9
- 523) ○高橋英孝・湯浅昇・松井勇・笠井芳夫：温度の違いがコンクリートの塩化物イオン

- 浸透性に及ぼす影響、日本建築学会、大会学術講演梗概集、A-1 分冊、pp.1295-1296、2010.9
- 524) ○東條良太・山田義智・富山潤・湯浅昇：領域気象モデル(WRF)による風向・風速予測の適応性 飛来塩分量の予測を目的として、日本建築学会、大会学術講演梗概集、A-1 分冊、pp.1297-1298、2010.9
- 525) 大西智哲・松井勇・湯浅昇：駅周辺における建築外装材料の雨筋よごれの実態調査、日本建築仕上学会、2010 年大会学術講演会研究発表論文集、pp.175-178、2010.10
- 526) ○大西智哲・松井勇・湯浅昇：建築外装材料の雨筋よごれの実態調査、日本大学生産工学部第 43 回学術講演会（建築部会）、pp.13-16、2010.12
- 527) ○美苗町雅弘・湯浅昇・笠井芳夫：リバウンドハンマーの反発度と圧縮強度の関係を試験で求める方法の提案-水セメント比を変えた場合-、日本大学生産工学部第 43 回学術講演会（建築部会）、pp.29-32、2010.12
- 528) ○平野友・湯浅昇・笠井芳夫：各種リバウンドハンマーによる測定値の相互比較-水セメント比を変えた場合-、日本大学生産工学部第 43 回学術講演会（建築部会）、pp.33-36、2010.12
- 529) ○石川潤・湯浅昇・笠井芳夫・松井勇：初期材齢に乾燥を受けたフライアッシュを内割混合したコンクリートの細孔構造の不均質性、日本大学生産工学部第 43 回学術講演会（建築部会）、pp.37-40、2010.12
- 530) ○小瀬木美紗・湯浅昇・山田義智・一色実・高村正彦・長縄肇志：塩化ビニールサイディングの耐候性およびコンクリートへの保護効果、日本大学生産工学部第 43 回学術講演会（建築部会）、pp.41-44、2010.12
- 531) ○千葉祐司・松井勇・湯浅昇：床材料の防滑性に関する研究 -簡易な滑り試験方法の開発-、日本大学生産工学部第 43 回学術講演会（建築部会）、pp.45-46、2010.12
- 532) ○杉本弘文・湯浅昇・川岸梅和・北野幸樹：コンクリート表面の機能性塗膜がコンクリートスラブの温度上昇・蓄熱に及ぼす影響 その 2、日本大学生産工学部第 43 回学術講演会（建築部会）、pp.51-54、2010.12
- 533) ○杉本弘文・湯浅昇・川岸梅和・北野幸樹・円井基史・梅干野晁：緑化がコンクリートスラブの温度上昇・蓄熱に及ぼす影響 その 2、日本大学生産工学部第 43 回学術講演会（建築部会）、pp.55-58、2010.12
- 534) ○湯浅昇・杉本弘文・川岸梅和・北野幸樹・円井基史・梅干野晁：緑化がコンクリートスラブの温度上昇・蓄熱に及ぼす影響 その 1、日本大学生産工学部第 43 回学術講演会（建築部会）、pp.59-62、2010.12
- 535) 当真嗣竜・東條良太・山田義智・湯浅昇・富山潤：空間保管法（IDW）および領域気象モデル(WRF)を用いた風況推定に関する基礎的研究-飛来塩分推測を目的として-、日本建築学会、大会九州支部研究報告会、pp.17-20、2011.3
- 536) 長縄肇志・当真嗣竜・山田義智・湯浅昇：塩ビサイディングの飛来塩分遮蔽性能に関

- する研究、日本建築学会、大会九州支部研究報告会、pp.165-168、2011.3
- 537) ○澤本武博・飛内圭之・湯浅昇・笠井芳夫：ドリル削孔粉と硝酸銀溶液を用いたコンクリートの塩化物イオン浸透深さ簡易測定方法、日本建築学会、大会学術講演梗概集、A-1分冊、pp.161-162、2011.8
- 538) ○千葉祐司・松井勇・湯浅昇：床材料の防滑性に関する研究 簡易な滑り試験方法の提案、日本建築学会、大会学術講演梗概集、A-1分冊、pp.731-732、2011.8
- 539) ○美苗町雅弘・湯浅昇・笠井芳夫・松井勇：リバウンドハンマーの反発度と圧縮強度の関係を試験で求める方法の提案 - 平面供試体とφ100mm 円柱供試体を用いる方法 -、日本建築学会、大会学術講演梗概集、A-1分冊、pp.819-820、2011.8
- 540) ○湯浅昇・笠井芳夫・石川潤・三浦彰吾：フライアッシュを内割混合したコンクリートの乾燥に伴う表層から内部にわたる細孔構造の不均質性 (その1 細孔径分布)、日本建築学会、大会学術講演梗概集、A-1分冊、pp.833-834、2011.8
- 541) ○石川潤・湯浅昇・笠井芳夫・三浦彰吾：フライアッシュを内割混合したコンクリートの乾燥に伴う表層から内部にわたる細孔構造の不均質性 (その2 細孔構造の分析)、日本建築学会、大会学術講演梗概集、A-1分冊、pp.835-836、2011.8
- 542) ○三浦彰吾・湯浅昇・笠井芳夫・石川潤：フライアッシュを内割混合したコンクリートの乾燥に伴う表層から内部にわたる細孔構造の不均質性 (その3 圧縮強度分布)、日本建築学会、大会学術講演梗概集、A-1分冊、pp.837-838、2011.8
- 543) ○大西智哲・松井勇・湯浅昇：建築外装材料の雨筋よごれ促進試験に関する研究、日本建築学会、大会学術講演梗概集、A-1分冊、pp.1133-1134、2011.8
- 544) ○当真嗣竜・長縄肇志・山田義智・湯浅昇：塩ビサイディングによる鉄筋コンクリート構造物の保護効果 その1. 飛来塩分の遮蔽性能評価、日本建築学会、大会学術講演梗概集、A-1分冊、pp.1135-1136、2011.8
- 545) ○小瀬木美紗・長縄肇志・湯浅昇・山田義智：塩ビサイディングによる鉄筋コンクリート構造物の保護効果 その2. コンクリートの含水率分布、塩ビサイディング・取付金物の耐久性、日本建築学会、大会学術講演梗概集、A-1分冊、pp.1137-1138、2011.8
- 546) ○林怡伶・松井勇・湯浅昇・永井香織・野村侖生：光と影による仕上げパターンの見え方に関する研究 光と影のコントラスト、日本建築学会、大会学術講演梗概集、A-1分冊、pp.1187-1188、2011.8
- 547) ○野村侖生・松井勇・湯浅昇・永井香織・林怡伶：光と影による仕上げパターンの見え方に関する研究 光と影のピクセル数、日本建築学会、大会学術講演梗概集、A-1分冊、p.1189-1190、2011
- 548) ○青木孝義・迫田丈志・高橋典之・松井智哉・岸本一蔵・濱崎仁・湯浅昇・丸山一平・奥田耕一郎・谷川恭雄・中埜良昭：イタリア・ラクイラ地震により被災した文化遺産建築 その1 調査概要とモニタリングシステム、日本建築学会、大会学術講演梗概集、B-2分冊、pp.25-26、2011.8

- 549) ○奥田耕一郎・青木孝義・迫田丈志・高橋典之・松井智哉・岸本一蔵・濱崎仁・湯浅昇・丸山一平・谷川恭雄・中埜良昭：イタリア・ラクイラ地震により被災した文化遺産建築 その2 調査対象文化遺産建築の概要、日本建築学会、大会学術講演梗概集、B-2 分冊、pp.27-28、2011.8
- 550) ○岸本一蔵・濱崎仁・迫田丈志・高橋典之・松井智哉・湯浅昇・青木孝義・丸山一平・奥田耕一郎・谷川恭雄・中埜良昭：イタリア・ラクイラ地震により被災した文化遺産建築 その3 静的モニタリングの概要と結果、日本建築学会、大会学術講演梗概集、B-2 分冊、pp.29-30、2011.8
- 551) 小瀬木美紗・湯浅昇・山田義智・一色実・長縄肇志・高村正彦：塩ビサイディングを施したコンクリートの含水率分布と塩ビサイディング及び取付金物の耐久性の検討、日本建築仕上学会、学術講演会研究発表論文集、pp.89-92、2011.10
- 552) 湯浅昇・笠井芳夫・石川潤：フライアッシュを内割混合したコンクリートの乾燥に伴う表層から内部にわたる細孔構造の不均質性、第38回セメント・コンクリート研究討論会、pp.37-42、2011.11
- 553) ○小瀬木美紗・湯浅昇・山田義智・一色実・長縄肇志・高村正彦：暴露後2年を経過した塩ビサイディングによる鉄筋コンクリート構造物の保護効果および塩ビサイディングの耐久性、日本大学生産工学部第44回学術講演会（建築部会）、pp.507-510、2011.12
- 554) ○石川潤・湯浅昇・笠井芳夫：若材齢に乾燥を受けたフライアッシュを内割混合したコンクリートの表層から内部にわたる細孔構造の不均質性—材齢3ヶ月における細孔構造—、日本大学生産工学部第44回学術講演会（建築部会）、pp.511-514、2011.12
- 555) ○美苗町雅弘・湯浅昇・笠井芳夫・山田義智：簡易な塩化物イオン量測定方法の開発—ドリル径およびコア径を変えた場合—、日本大学生産工学部第44回学術講演会（建築部会）、pp.515-518、2011.12
- 556) ○三浦彰吾・湯浅昇・笠井芳夫：高炉スラグ微粉末を内割混合したコンクリートの乾燥に伴う表層から内部にわたる細孔構造の不均質性、日本大学生産工学部第44回学術講演会（建築部会）、pp.519-522、2011.12
- 557) 村田守・朝比奈敏勝・星野和義・湯浅昇：超臨界水反応装置用断熱コンクリートに関する研究、土木学会年次学術講演会講演概要集 Vol: 67 巻、p. V-261、2012
- 558) 野中 英・八朝秀晃・湯浅昇・大沼薫春：各種養生によるコンクリート表層の品質改善効果に関する実験的検討、土木学会年次学術講演会講演概要集 Vol: 67 巻、p. VI-309、2012
- 559) 小山智幸・湯浅昇・小山田英弘・Sampebulu Victor・原田志津男・伊藤是清・陶山裕樹：暑中環境で施工される構造体コンクリートの品質管理に関する研究 その1 研究の概要、日本建築学会大会、九州支部研究報告会第51号、pp.181-184、2012.3
- 560) 中島草太・小山智幸・湯浅昇・小山田英弘・Victor Sampebulu・原田志津男・伊藤是清・松本侑也：暑中環境に施工される構造体コンクリートの品質管理に関する研究 その

- 2 柱試験体の強度性状、日本建築学会、大会九州支部研究報告会第 51 号、pp.185-188、2012.3
- 561) 石川潤・湯浅昇・小山智幸・伊藤是清：暑中環境で施工される構造体コンクリートの品質管理に関する研究 その 3 含水率および細孔構造の検討、日本建築学会、大会九州支部研究報告会第 51 号、pp.189-192、2012.3
- 562) 小山智幸・湯浅昇・山田義智・伊藤是清・長縄肇志：火山性ガスに曝されるコンクリート構造物の塩ビサイディングによる保護効果に関する長期曝露実験 その 1 曝露実験の概要、日本建築学会、大会九州支部研究報告会第 51 号、pp.193-196、2012.3
- 563) 谷村恭平・小山智幸・湯浅昇・山田義智・伊藤是清・高村正彦：火山性ガスに曝されるコンクリート構造物の塩ビサイディングによる保護効果に関する長期曝露実験 その 2 暴露 1 年目の結果、日本建築学会、大会九州支部研究報告会第 51 号、pp.197-200、2012.3
- 564) 小瀬木美紗・湯浅昇・小山智幸・山田義智・伊藤是清・一色実・江島靖和：火山性ガスに曝されるコンクリート構造物の塩ビサイディングによる保護効果に関する長期曝露実験 その 3 促進試験と曝露実験における保護効果の検討、日本建築学会、大会九州支部研究報告会第 51 号、pp.201-204、2012.3
- 565) 野中英・湯浅昇・美苗町雅弘：φ10mm ドリル削孔を用いたコンクリートの含水率分布の測定方法、日本非破壊検査協会、シンポジウムコンクリート構造物の非破壊検査論文集、Vol.4、pp.215-218、2012.8
- 566) 湯浅昇：塩化物イオン量測定結果に及ぼす採取コア径及び採取ドリル径の影響、日本非破壊検査協会、シンポジウムコンクリート構造物の非破壊検査論文集、Vol.4、pp.363-366、2012.8
- 567) 湯浅昇・小瀬木美紗：超音波伝搬速度を用いた暴露及び促進用コンクリート試験体の相対動弾性係数評価、日本非破壊検査協会、シンポジウムコンクリート構造物の非破壊検査論文集、Vol.4、pp.101-104、2012.8
- 568) 湯浅昇・美苗町雅弘・沓掛文夫・結城英恭：試製新型高周波容量式水分計の表示値とセラミックセンサによる含水率の関係、日本非破壊検査協会、シンポジウムコンクリート構造物の非破壊検査論文集、Vol.4、pp.219-222、2012.8
- 569) 湯浅昇・山田義智・小瀬木美紗・当真嗣竜・比嘉孝之・長縄肇志：交流インピーダンス測定器を用いた塩化ビニル樹脂製サイディングの RC 造保護効果の検証、日本非破壊検査協会、シンポジウムコンクリート構造物の非破壊検査論文集、Vol.4、pp.223-229、2012.8
- 570) 澤本武博・菊田弘之・地頭菌博・湯浅昇・舌間孝一郎：ドリル削孔粉を用いた硬化コンクリートの塩化物イオン浸透深さの簡易測定方法に関する研究ー変色境界における塩化物イオン量の検討ー、日本非破壊検査協会、シンポジウムコンクリート構造物の非破壊検査論文集、Vol.4、pp.357-362、2012.8
- 571) ○美苗町雅弘・湯浅昇・沓掛文夫・結城英恭：試製新型高周波容量式水分計を用いた表層コンクリートの含水率推定、日本建築学会、大会学術講演梗概集、A-1 分冊、pp. 237-

238、2012.9

- 572) ○野中英・湯浅昇・大沼薫春：各種養生を施したコンクリートの透気性に関する実験的検討 その1 実験概要および材齢1ヶ月の測定結果、日本建築学会、大会学術講演梗概集、A-1分冊，pp.249-250、2012.9
- 573) ○三浦彰吾・湯浅昇：高炉スラグ微粉末を内割混合したコンクリートの乾燥に伴う表層から内部にわたる不均質、日本建築学会、大会学術講演梗概集、A-1分冊，pp.295-296、2012.9
- 574) ○江島靖和・湯浅昇・山田義智・小瀬木美紗：塩化ビニル樹脂製サイディングによる鉄筋コンクリート構造物の保護効果の評価 その1 中性化による鉄筋腐食、日本建築学会、大会学術講演梗概集、A-1分冊，pp.451-452、2012.9
- 575) ○小瀬木美紗・湯浅昇・山田義智・高村正彦：塩化ビニル樹脂製サイディングによる鉄筋コンクリート構造物の保護効果の評価 その2 凍結融解作用による劣化、日本建築学会、大会学術講演梗概集、A-1分冊，pp.453-454、2012.9
- 576) ○一色実・湯浅昇・山田義智・小瀬木美紗・比嘉孝之：塩化ビニル樹脂製サイディングによる鉄筋コンクリート構造物の保護効果の評価 その3 塩害による鉄筋腐食、日本建築学会、大会学術講演梗概集、A-1分冊，p.455-456、2012.9
- 577) ○比嘉孝之・山田義智・長縄肇志・湯浅昇：塩化ビニル樹脂製サイディングによる鉄筋コンクリート構造物の保護効果の評価 その4 コンクリート試験体と塩化ビニル樹脂製サイディングの隙間の影響、日本建築学会、大会学術講演梗概集、A-1分冊，pp.457-458、2012.9
- 578) ○小山智幸・湯浅昇・山田義智・伊藤是清・長縄肇志：火山性ガスに曝されるコンクリート構造物の塩ビサイディングによる保護効果に関する長期曝露実験 その1 曝露実験の概要、日本建築学会、大会学術講演梗概集、A-1分冊，pp.517-518、2012.9
- 579) ○平山茉莉子・小山智幸・湯浅昇・山田義智・伊藤是清・高村正彦：期曝露実験 その2 曝露1年目の結果、日本建築学会、大会学術講演梗概集、A-1分冊，pp.519-520、2012.9
- 580) ○石川潤・湯浅昇・三浦彰吾：フライアッシュを内割混合したコンクリートの表層から内部にわたる不均質性 その4 材齢91日における細孔径分布、日本建築学会、大会学術講演梗概集、A-1分冊，pp.587-588、2012.9
- 581) 小山田英弘・小山智幸・湯浅昇・Sampebulu Victor・原田志津男・伊藤是清・陶山裕樹：暑中環境で施工される構造体コンクリートの品質管理に関する研究 その1 研究の概要、日本建築学会、大会学術講演梗概集、A-1分冊，pp.663-664、2012.9
- 582) 中島草太・小山智幸・湯浅昇・小山田英弘・Sampebulu Victor・原田志津男・伊藤是清・松本侑也：暑中環境で施工される構造体コンクリートの品質管理に関する研究 その2 柱試験体の強度性状、日本建築学会、大会学術講演梗概集、A-1分冊，p.665-666、2012.9
- 583) ○湯浅昇：塩化物イオン量の測定を目的としたコンクリート試料採取方法の検討 コ

ア径及びドリル削孔径の影響、日本建築学会、大会学術講演梗概集、A-1 分冊、pp.1171-1172、2012.9

584) 南谷崇文・青木孝義・湯浅昇：解体工事中における建築物の安全性評価に関する研究 その1 予備調査、日本建築学会、大会学術講演梗概集、A-1 分冊、pp.1201-1202、2012.9

585) ○加藤航平・林怡伶・佐々木功司・永井香織・湯浅昇・松井勇：塗装のよごれに関する基礎的研究 その1 表面凹凸および試験体の形状による影響、日本建築学会、大会学術講演梗概集、A-1 分冊、pp.1309-1310、2012.9

586) ○永井香織・林怡伶・岡部貴之・佐々木功司・湯浅昇・松井勇：塗装のよごれに関する基礎的研究 その2 色調、艶および硬さの影響、日本建築学会、大会学術講演梗概集、A-1 分冊、pp.1311-1312、2012.9

587) 湯浅昇：押し当て高周波容量式水分計の表示値の意味に関する実験的検討、第39回セメント・コンクリート研究討論会、pp.75-80、2012.10

588) ○野中英・湯浅昇：簡易透気試験時の含水率測定方法に関する実験的検討、日本非破壊検査協会、平成25年度秋季講演大会概要集、pp.43-46、2012.10

589) ○美苗町雅弘・湯浅昇・沓掛文夫・結城英恭：誘電率既知材料によるコンクリート用試製新型水分計の表示値の検証、日本非破壊検査協会、平成25年度秋季講演大会概要集、pp.47-50、2012.10

590) ○三浦彰吾・湯浅昇：高炉スラグ微粉末を内割混合したコンクリートの乾燥に伴う表層から内部にわたる細孔構造の不均質性—その2 材齢28日における細孔構造—、日本大学生産工学部第45回学術講演会（建築部会）、pp.687-690、2012.12

591) ○三浦彰吾・湯浅昇：簡易透気試験方法に関する実験的検討—削孔間隔および真空度—日本大学生産工学部第45回学術講演会（建築部会）、pp.717-720、2012.12

592) ○野中英・湯浅昇：簡易透気試験による表層コンクリートの品質評価方法に関する研究—各種養生剤が透気性におよぼす影響—、日本大学生産工学部第45回学術講演会（建築部会）、pp.805-808、2012.12

593) ○美苗町雅弘・湯浅昇・山田義智：塩化物イオン量測定結果に及ぼす採取コア径および採取ドリル径の影響—曝露1年目の結果—、日本大学生産工学部第45回学術講演会（建築部会）、pp.829-832、2012.12

594) ○湯浅昇・濱崎仁・青木孝義・丸山一平：イタリア・ブラーノ島教会調査—レンガの塩類劣化—、日本大学生産工学部第45回学術講演会（建築部会）、pp.843-846、2012.12

595) ○三浦彰吾・湯浅昇：高炉スラグ微粉末を内割混合したコンクリートの乾燥に伴う表層から内部にわたる細孔構造の不均質性—その3 材齢の経過に伴う細孔構造の変化—、日本大学生産工学部第45回学術講演会（建築部会）、pp.873-876、2012.12

596) 湯浅昇：φ10mmドリル削孔粉を用いたコンクリート中の塩化物イオン量の測定、土木学会年次学術講演会講演概要集、Vol: 68 巻、p.V-378、2013

- 597) 比嘉孝之・山田義智・崎原康平・湯浅昇：飛来塩分の輸送量推定方法に関する基礎的研究（沖縄本島における測定と検証）、第 67 回セメント技術大会講演要旨，pp.24-25、2013
- 598) ○三浦彰吾・湯浅昇：高炉スラグ微粉末を用いたコンクリートの乾燥に伴う表層から内部にわたる不均質性その 2 高炉スラグ置換率が不均質性に及ぼす影響、日本建築学会、大会学術講演梗概集、A-1 分冊、pp. 469-470、2013.8
- 599) ○湯浅昇・三浦彰吾：高炉スラグ微粉末を用いたコンクリートの乾燥に伴う表層から内部にわたる不均質性 その 3 材齢経過に伴うコンクリートの細孔構造の緻密化、日本建築学会、大会学術講演梗概集、A-1 分冊、pp.471-472、2013
- 600) ○佐々木哲也・湯浅昇：塗装仕上げプレキャストコンクリート製品の内部含水率の挙動に関する研究 その 1 コンクリート内部埋め込み型含水率計のキャリブレーション試験、日本建築学会、大会学術講演梗概集、A-1 分冊、pp.599-600、2013
- 601) ○本田智明・仲條有二・西田朗・湯浅昇・佐々木哲也：塗装仕上げプレキャストコンクリート製品の内部含水率の挙動に関する研究 その 2 塗装試験体の 1 年間暴露試験による内部含水率の分布と挙動、日本建築学会、大会学術講演梗概集、A-1 分冊、pp.601-602、2013
- 602) ○本田悟・小山智幸・湯浅昇・野中英：暑中環境で施工される構造体コンクリートのコールドジョイントに関する研究 その 1 研究の概要及びコンクリートのフレッシュ・強度性状、日本建築学会、大会学術講演梗概集、A-1 分冊、pp.629-630、2013
- 603) ○伊藤是清・野中英・湯浅昇・本田悟・小山智幸・山田義智：暑中環境で施工される構造体コンクリートのコールドジョイントに関する研究 その 2 透気性によるコールドジョイントの評価、日本建築学会、大会学術講演梗概集、A-1 分冊、pp.631-632、2013
- 604) ○中島草太・小山智幸・湯浅昇・伊藤是清・原田志津男・小山田英弘・前田禎夫・松本侑也：暑中環境で施工される構造体コンクリートの品質管理に関する研究 その 4 柱試験体の温度性状、日本建築学会、大会学術講演梗概集、A-1 分冊、pp.633-634、2013
- 605) ○小山智幸・湯浅昇・伊藤是清・白川敏夫・大谷俊浩・陶山裕樹・Victor Sampebulu・松本侑也・中島草太：暑中環境で施工される構造体コンクリートの品質管理に関する研究 その 6 柱試験体の強度に及ぼす要因の検討、日本建築学会、大会学術講演梗概集、A-1 分冊、pp.637-638、2013
- 606) ○南谷崇文・青木孝義・藤本郷史・湯浅昇：階上解体工事における建築物の安全性評価に関する研究 解体用重機のアームおよびキャタピラー位置の変化が床版サポートに与える影響、日本建築学会、大会学術講演梗概集、A-1 分冊、pp.825-826、2013
- 607) ○阿知波政史・湯浅昇・谷川伸：外装仕上塗材による ALC の保護効果に関する研究 その 1 試験概要と促進試験結果、日本建築学会、大会学術講演梗概集、A-1 分冊、pp.979-980、2013
- 608) ○比嘉孝之・長縄肇志・山田義智・湯浅昇：塩化ビニル樹脂製サイディングによる鉄

筋コンクリート構造物の保護効果の評価 その5 暴露三年目の結果、日本建築学会、大会
学術講演梗概集、A-1 分冊, pp.1045-1046、2013

609) ○平山茉莉子・小山智幸・湯浅昇・山田義智・伊藤是清・高村正彦：火山性ガスに曝
されるコンクリート構造物の塩ビサイディングによる保護効果に関する長期曝露実験
その3 曝露2年目の結果、日本建築学会、大会学術講演梗概集、A-1 分冊, pp.1047-1048、
2013

610) ○野中英・湯浅昇・三谷和裕：各種養生を施したコンクリートの透気性に関する実験
的検討 その2 各種養生剤の評価、日本建築学会、大会学術講演梗概集、A-1 分冊,
pp.1231-1232、2013

611) ○濱崎仁・湯浅昇・太田達見・森濱和正：塩化物イオン量試験におけるドリル削孔試
料の採取および調整方法の影響、日本非破壊検査協会、平成25年度春季講演大会概要集、
pp.23-26、2013.6

612) ○澤本武博・青木優介・加藤絵万・湯浅昇・濱崎 仁：硝酸銀溶液噴霧法によるコンク
リートの塩化物イオン浸透深さに及ぼす試料採取方法の影響、日本非破壊検査協会、平成
25年度春季講演大会概要集、pp.27-30、2013.6

613) ○阿知波政史・湯浅昇・谷川伸：外装仕上塗材によるALCの保護効果、日本建築仕
上学会 大会学術講演会研究発表論文集、Vol. 2013、pp.133-136、2013.10

614) ○野中英・湯浅昇・三谷和裕：簡易透気試験を用いた表面処理剤によるコンクリート
の品質改善効果の評価、日本建築仕上学会 大会学術講演会研究発表論文集、Vol. 2013、
pp.157-160、2013.10

615) 沓掛文夫・湯浅昇・美岬町雅弘・結城英恭：押し当て高周波容量式水分計の表示値の
意味に関する実験的検討、日本建築学会、大会学術講演梗概集、A-1 分冊, pp. 1233-1234、
2013.8

616) 湯浅昇：塩化物イオン量の測定を目的としたコンクリート試料採取方法の検討ーコア
径及びドリル削孔径の影響ー、第40回セメント・コンクリート研究討論会、pp.71-76、
2013.11

617) ○野中英・湯浅昇：異なる試験方法による透気性の検討、日本大学生産工学部第45回
学術講演会（建築部会）、pp.567-570、2013.12

618) 平山茉莉子・小山智幸・湯浅昇・山田義智・伊藤是清・高村正彦：火山性ガスに曝さ
れるコンクリート構造物の塩ビサイディングによる保護効果に関する長期曝露実験 そ
の4 曝露2年目の結果(材料・施工)、日本建築学会、研究報告. 九州支部. 1, 構造系、52、
pp.93-96、2013.3.3

619) 当真嗣竜・比嘉孝之・山田義智・崎原康平・湯浅昇：沖縄本島における飛来塩分飛散
状況推定に関する基礎的研究(材料・施工)、日本建築学会、研究報告. 九州支部. 1, 構造系、
52、pp.161-164、2013.3.3

620) 山口尚也・椎葉大和・本田悟・小山智幸・湯浅昇・野中英：暑中で施工される構造体

コンクリートのコールドジョイントに関する研究 その 1 研究の概要及びコンクリートのフレッシュ・強度性状(材料・施工)、日本建築学会、研究報告. 九州支部. 1, 構造系、52、pp.185-188、2013.3.3

621) 野中英・湯浅昇・本田悟・小山智幸・伊藤是清・山田義智・山口尚也・松本侑也：暑中で施工される構造体コンクリートのコールドジョイントに関する研究 その 2 透気性によるコールドジョイントの評価(材料・施工)、日本建築学会、研究報告. 九州支部. 1, 構造系、52、pp.189-192、2013.3.3

622) 中島草太・小山智幸・湯浅昇・伊藤是清・原田志津男・小山田英弘・高巢幸二・大谷俊浩・松本侑也：暑中環境で施工される構造体コンクリートの品質管理に関する研究 その 4 柱試験体の温度性状(材料・施工)、日本建築学会、研究報告. 九州支部. 1, 構造系、52、pp.193-196、2013.3.3

623) 三浦彰吾・湯浅昇・小山智幸・伊藤是清・松本侑也・野中英：暑中環境で施工される構造体コンクリートの品質管理に関する研究：その 5 含水率、細孔構造および透気性の検討(材料・施工)、日本建築学会、研究報告. 九州支部. 1, 構造系、52、pp.197-200、2013.3.3

624) 小山智幸・湯浅昇・伊藤是清・小山田英弘・白川敏夫・陶山裕樹・石橋宏一郎・松本侑也・中島草太：暑中環境で施工される構造体コンクリートの品質管理に関する研究 その 6 柱試験体の強度性状(材料・施工)、日本建築学会、研究報告. 九州支部. 1, 構造系、52、pp.201-204、2013.3.3

625) 比嘉孝之・長縄肇志・山田義智・湯浅昇・崎原康平：塩ビサイディングの飛来塩分遮蔽性能に関する研究 暴露 3 年目の結果(材料・施工)、日本建築学会、研究報告. 九州支部. 1, 構造系、52、pp.205-208、2013.3.3

626) ○中島草太・小山智幸・湯浅昇・伊藤是清・原田志津男・小山田英弘・白川俊夫・高巢幸二：暑中環境で施工される構造体コンクリートの品質管理に関する研究 その 7 柱試験体の強度性状、日本建築学会、研究報告. 九州支部. 1, 構造系、53、pp.13-16、2014.3

627) ○本田悟・古賀一八・小山智幸・湯浅昇・野中英：暑中環境で施工される構造体コンクリートのコールドジョイントに関する研究 その 3 暑中環境でのフライアッシュの効果、日本建築学会、研究報告. 九州支部. 1, 構造系、53、pp.17-20、2014.3

628) ○小山智幸・湯浅昇・小山田英弘・伊藤是清・大谷俊浩・前田禎夫・中島草太：暑中環境で施工される床スラブコンクリートの品質管理に関する研究 その 1 研究の概要と速報、日本建築学会、研究報告. 九州支部. 1, 構造系、53、pp.21-24、2014.3

629) ○平山茉莉子・小山智幸・湯浅昇・山田義智・伊藤是清・一色実・高村正彦・長縄肇志：火山性ガスに曝されるコンクリート構造物の塩ビサイディングによる保護効果に関する長期暴露実験 その 5 暴露 3 年目の結果、日本建築学会、研究報告. 九州支部. 1, 構造系、53、pp.105-108、2014.3

630) 湯浅昇：高強度・超高強度コンクリート構造物の解体負荷に関する研究、第 41 回セメント・コンクリート研究討論会、pp.67-72、2014.10

- 631) ○清水峻・崎原康平・山田義智・上原義己・湯浅昇：鉄筋コンクリート構造物における塩害ハザードMap 作成システムの構築、日本建築学会、大会学術講演梗概集（近畿）、pp.389-390、2014.9
- 632) ○小山智幸・伊藤是清・小山田英弘・湯浅昇・大谷俊浩・前田禎夫：暑中環境で施工される床スラブコンクリートの品質管理に関する研究、その1 研究の概要、日本建築学会、大会学術講演梗概集（近畿）、pp.535-536、2014.9
- 633) ○石橋宏一郎・小山智幸・伊藤是清・小山田英弘・湯浅昇・白川敏夫・陶山裕樹：暑中環境で施工される床スラブコンクリートの品質管理に関する研究、その2 実験結果と考察、日本建築学会、大会学術講演梗概集（近畿）、pp.537-538、2014.9
- 634) ○原康隆・小山智幸・湯浅昇・伊藤是清・原田志津男・小山田英弘・白川俊夫・高巢幸二：暑中環境で施工される構造体コンクリートの品質管理に関する研究 1/2 その7 柱試験体における温度の強度への影響、日本建築学会、大会学術講演梗概集（近畿）、pp.543-544、2014.9
- 635) ○本田悟・古賀一八・小山智幸・湯浅昇・野中英：暑中環境で施工される構造体コンクリートのコールドジョイントに関する研究 その3 暑中環境でのフライアッシュの効果、日本建築学会、大会学術講演梗概集（近畿）、pp.551-552、2014.9
- 636) ○平山茉莉子・小山智幸・一色実・湯浅昇・山田義智・長縄肇志・伊藤是清・高村正彦：火山性ガスに曝されるコンクリート構造物の塩ビサイディングによる保護効果に関する長期曝露実験 その5 曝露3年目の結果、日本建築学会、大会学術講演梗概集（近畿）、pp.931-932、2014.9
- 637) ○阿知波政史・湯浅昇・谷川伸：外装仕上塗材によるALCの保護効果に関する研究 その2 屋外暴露1年後の結果(外観観察)、日本建築学会、大会学術講演梗概集（近畿）、pp.1071-1072 2014.9
- 638) ○野中英・湯浅昇・三谷和裕・田中淳一：φ100mm コア透気試験と構造体コンクリートに適用可能な透気試験の比較、日本建築学会、大会学術講演梗概集（近畿）、pp.1167-1168、2014.9
- 639) 師橋憲貴・湯浅昇・中村修治・中野五郎：固定用アンカーのビス穴を有する床スラブの曲げ耐力、日本大学生産工学部第47回学術講演会講演概要、pp.101-104、2014.12.6
- 640) 三谷和裕・田中淳一・野中英・湯浅昇：エコーチップ硬さ試験機を用いたコンクリートの強度推定方法に関する検討、日本大学生産工学部第47回学術講演会講演概要、pp.635-638、2014.12.6
- 641) Akira,NONAKA,Noboru YUASA : Rapid Testing Method for Air-Permeability of Concrete in Structure Using Drilled Hole、日本大学生産工学部第47回学術講演会講演概要、pp.639-642、2014.12.6
- 642) ○本田悟・古賀一八・小山智幸・伊藤是清・湯浅昇・野中英：暑中環境で施工される構造体コンクリートのコールドジョイントに関する研究 その4 コンクリートの打込み時間の影響、日本建築学会九州支部、9096、pp.29-32、2015.2
- 643) ○申相澈・小山智幸・湯浅昇・伊藤是清・小山田英弘・前田禎夫・原康隆：暑中環境

で施工される床スラブコンクリートの品質管理に関する研究 その2 養生方法及び期間の影響、日本建築学会、研究報告、9178、pp.37-40、2015.2

644) 小山智幸・湯浅昇・伊藤是清・原田志津男・小山田英弘・高巢幸二：暑中環境で施工される構造体コンクリートの品質管理に関する研究 その8 低熱型セメント・混和材料によるS値の低減の検討、日本建築学会九州支部、9195、pp.41-44、2015.2

645) ○崎原康平・長縄肇志・清水峻・山田義智・湯浅昇：塩ビサイディングの飛来塩分遮蔽性能に関する研究(暴露5年目の結果)、日本建築学会九州支部、9374、pp.73-76、2015.2

646) ○野中英・湯浅昇：簡易透気試験におけるばらつきの検討、日本建築学会、大会学術講演梗概集(関東)、pp.1163-1164、2015.9

647) ○湯浅昇・金森誠治・野中英・三谷和裕：コンクリートの圧縮強度推定を目的としたエコーチップ硬さ試験に関する検討(その1 実験概要およびエコーチップ硬さ試験結果)、日本建築学会、大会学術講演梗概集(関東)、pp.1174-1175、2015.9

648) ○三谷和裕・湯浅昇・金森誠治・野中英：コンクリートの圧縮強度推定を目的としたエコーチップ硬さ試験に関する検討、(その3 強度推定のための他の非破壊試験との比較)、日本建築学会、大会学術講演梗概集(関東)、pp.1176-1177、2015.9

649) ○本田悟・古賀一八・小山智幸・伊藤是清・湯浅昇・野中英：暑中環境で施工される構造体コンクリートのコールドジョイントに関する研究、その4 コンクリートの打込み時間の影響、日本建築学会、大会学術講演梗概集(関東)、pp.1382-1382、2015.9

650) ○崎原康平・長縄肇志・細川佳史・山田義智・湯浅昇：塩化ビニル樹脂製サイディングによる鉄筋コンクリート構造物の保護効果の評価(その6 暴露五年目の結果) 日本建築学会、大会学術講演梗概集(関東)、pp.1468-1469、2015.9

651) ○野中英・三谷和裕・湯浅昇：表面含浸材を添付したコンクリートの透気性と中性化に関する検討、日本建築仕上学会、2015年大会学術講演会研究発表論文集、pp.131-134、2015.10

652) ○荒木優也・永井香織・湯浅昇：れんが造りにおける目地モルタルの劣化促進試験について、日本建築仕上学会、2015年大会学術講演会研究発表論文集、pp.135-138、2015.10

653) ○湯浅昇・阿知波政史・谷川伸：塗膜材の種類とコンクリート壁の含水率変化、日本建築仕上学会、2015年大会学術講演会研究発表論文集、pp.231-234、2015.10

654) ○阿知波政史・湯浅昇・本橋健司：アクリルゴム系外壁用塗防水性能とかぶせ工法を用いたメンテナンスによる防水性の回復効果、日本建築仕上学会、2015年大会学術講演会研究発表論文集、pp.11-14、2015.10